# 福岡県の工業

平成21年工業統計結果表



平成 23 年 3 月

福岡県企画・地域振興部調査統計課

# はじめに

工業統計調査は、我が国の工業の実態を明らかにし、工業に関する施策の基礎 資料を得ることを目的として、経済産業省の所管により、毎年12月31日現在 で実施されています。

平成21年調査は、日本標準産業分類に掲げる大分類E-製造業に属する従業者4人以上の事業所を対象として実施されました。

この報告書は、平成21年調査の福岡県分について県が独自に集計し、取りまとめたものです。

本書が福岡県の産業振興策の基礎資料あるいは各方面の研究資料として、皆様方に幅広く活用していただければ幸いです。

最後になりましたが、この統計調査の実施に際し、格別のご理解をいただき、 お忙しい中にもかかわらず調査にご回答いただきました事業所の皆様をはじめ、 調査員、指導員、市町村職員の皆様に厚くお礼申し上げますとともに、今後とも 一層のご協力を賜りますようお願いいたします。

平成23年3月

福岡県企画 · 地域振興部長

佐藤清治

# 目 次

概	要

1 2 3	概況····································	6
4 5 6	製造品出荷額等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10 14 18
7 8 9	有形固定資産額(従業者30人以上の事業所) 投資総額(従業者30人以上の事業所) 工業用水使用状況(従業者30人以上の事業所) 雇用形態別従業者数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21 25 29
10 11	催用形態別促業有数 全国における福岡県製造業の位置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	33 40 43
	調査の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	49 50
統	計表(産業編)	
1	従業者4人以上の事業所に関する総括表 (事業所数、従業者数、製造品出荷額等、付加価値額)	56
(1) (2) (3)	産業中分類別総括表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	56 58 64
2	従業者4人以上の事業所に関する統計表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	66
① ②	産業分類別統計表····································	66 66 88
① ②	市区町村別統計表····································	98 98 146
(1)	地域別統計表… 地域別・産業中分類別統計表… 地域別・従業者規模別統計表… 地域別・従業者規模別統計表…	174 174 180
3	従業者30人以上の事業所に関する統計表 (事業所数、常用労働者年間月平均数、生産額、原材料使用額等、製造品在庫額等)	182
(2)	産業中分類別・従業者規模別統計表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	182 188 206
4	従業者30人以上の事業所に関する有形固定資産統計表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	212
(2)	産業中分類別・従業者規模別統計表 市区町村別・従業者規模別統計表 地域別・産業中分類別統計表	212 218 236

# 統 計 表 (用地・用水編)

(1) (2)	従業者30人以上の事業所の工業用地に関する統計表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	242 242 245 247
(1) (2)	従業者30人以上の事業所の工業用水に関する統計表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	250 250 256 260
統	計表(品目編)	
1	品目 (2桁分類) 別総括表	266
2	品目別統計表····································	267

【添付資料】 平成21年工業統計調査票様式(甲、乙) 平成21年商品分類表

# 概要(従業者4人以上の事業所)

#### 1 概 況

# 事業所数、従業者数及び製造品出荷額等が減少、付加価値額は増加

平成21年12月31日現在で実施した平成21年工業統計調査結果(従業者4人以上の事業所)のうち、 福岡県分の主要項目については、以下のとおりである。

事業所数	6,434事業所	(前年比7.7%減	536事業所減)
   従業者数	21万6,161人	(前年比5.1%減	11,597人減)
製造品出荷額等	7兆7,675億円	(前年比9.6%減	8,290億円減)
付加価値額	2兆3,416億円	(前年比2.7%增	607億円増)

#### 【動向】

- ・ 事業所数は、平成19年、20年と2年連続増加が続いていたが、今回は3年ぶりに減少。
- ・ 従業者数は、平成20年から2年連続の減少。
- ・ 製造品出荷額等は、平成20年から2年連続の減少。
- ・ 付加価値額は、平成20年は減少していたが、今回は増加。
- 事業所数、従業者数が最も多いのは食料品産業で、1,118事業所(構成比17.4%)、4万5,032人 (構成比20.8%)。
- 製造品出荷額等、付加価値額は輸送機械産業が最も大きく、それぞれ2兆1,300億円(構成比27.4%)、5,440億円(構成比23.2%)。

#### 【全国との比較】

- ・ 全国は事業所数、従業者数、製造品出荷額等及び付加価値額全てについて減少。
- ・ 福岡県も事業所数、従業者数、製造品出荷額等は減少したが、付加価値額は増加した。 (第1表)

第1表 全国及び福岡県の工業の概況

(単位:人、百万円)

		全 国	福  岡  県			
項目	平成20年	平成21年	前年比 (%)	平成20年	平成21年	前年比 (%)
事 業 所 数	263,061	235,817	△ 10.4	6,970	6,434	△ 7.7
従 業 者 数	8,364,607	7,735,789	△ 7.5	227,758	216,161	△ 5.1
製造品出荷額等	335,578,825	265,259,031	△ 21.0	8,596,534	7,767,530	$\triangle$ 9.6
付加価値額	101,304,661	80,319,365	△ 20.7	2,280,903	2,341,621	2.7

<sup>\*</sup>平成21年の全国の数値は、経済産業省「平成21年工業統計表 産業編 〔概要版〕」による。

#### 2 事業所数

# 事業所数は6,434事業所、前年比7.7%減少

#### 【動向】

事業所数は、6,434事業所で前年比7.7%減少した。平成12年から緩やかな減少が続く中、平成19年、20年は2年連続で増加したが、平成21年は大幅に減少し、平成12年以降で最小の事業所数となっている。(第2表、第1図)

第2表 事業所数(年次別)

	事 業	所 数	]
年 次		前年比(%)	第1図 事業所数の推移
平成12年	8,638	△ 1.4	10,000
13年	8,061	△ 8.0	9,000
14年	7,511	△ 6.4	8,000
15年	7,484	△ 0.4	00
16年	6,966	△ 6.9	
17年	7,053	1.2	6,000
18年	6,620	△ 6.1	
19年	6,872	3.8	5,000
20年	6,970	1.4	
21年	6,434	△ 7.7	0 十

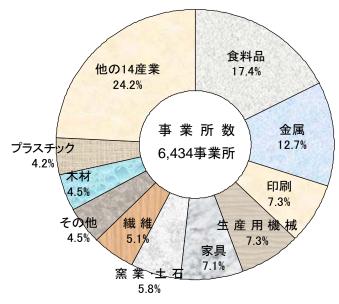
\*第2表、第1図共に平成12年~13年の数値は平成14年の産業分類改訂(対象分類の減少)前の分類によるものであり、平成14年以降の数値と接続しない。ただし、平成14年の前年比については、平成13年の数値を平成14年の分類で組み替えたもので計算している。

#### 【産業別】

#### ○上位3産業は、食料品、金属、印刷

事業所数が多い産業をみると、 食料品が構成比17.4%(1,118事業所)、 金属が12.7%(814事業所)、 印刷が7.3%(468事業所)、 生産用機械が7.3%(467事業所)、 家具が7.1%(455事業所)となっており、 この5産業で51.6%(3,322事業所)と 県全体の5割を超えている。(第2図)

第2図 産業別事業所数の構成比



#### ○増加は非鉄金属、業務用機械、石油・石炭

前年との比較で、増加した産業は、業務用機械が4事業所増(前年比10.8%増)、非鉄金属が4事業 所増(同7.0%増)、石油・石炭が1事業所増(同2.7%増)である。

一方、減少した産業は、金属が87事業所減(同9.7%減)、生産用機械が71事業所減(同13.2%減)、 家具が65事業所減(同12.5%減)となっている。

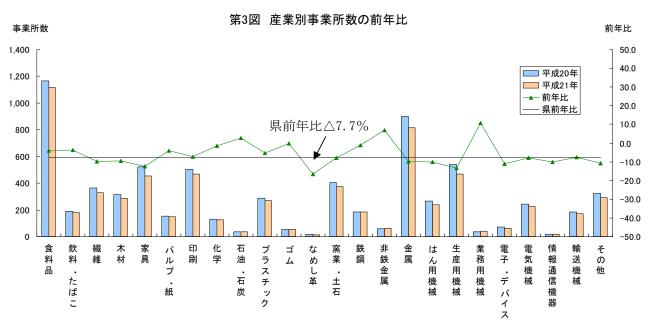
全24産業のうち、3産業で増加、1産業で増減なし、その他は減少した。(第3表、第3図)

第3表 産業別事業所数

	_	おり払	庄未加引				
産業中分	類	平成 20 年	構成比(%)	平成 21 年	構成比(%)	増減数	前年比(%)
09 食 料 品	[生]	1,165	16.7	1,118	17.4	△ 47	△ 4.0
10 飲 料 ・ たばこ	[生]	187	2.7	180	2.8	$\triangle$ 7	△ 3.7
11 繊 維	[生]	366	5.3	330	5.1	△ 36	△ 9.8
12 木 材	[基]	317	4.5	287	4.5	△ 30	$\triangle$ 9.5
13 家 具	[生]	520	7.5	455	7.1	△ 65	△ 12.5
14 パルプ・紙	[基]	153	2.2	147	2.3	$\triangle$ 6	△ 3.9
15 印 刷	[生]	505	7.2	468	7.3	△ 37	$\triangle$ 7.3
(16)化 学	[基]	129	1.9	127	2.0	$\triangle$ 2	$\triangle$ 1.6
(17)石油· 石炭	[基]	37	0.5	38	0.6	1	2.7
18 プラス チック	[基]	287	4.1	272	4.2	△ 15	$\triangle$ 5.2
19 ゴ ム	[基]	53	0.8	53	0.8	0	0.0
20 な め し 革	[生]	18	0.3	15	0.2	$\triangle$ 3	△ 16.7
21 窯 業 · 土 石	[基]	404	5.8	372	5.8	$\triangle$ 32	$\triangle$ 7.9
(22)鉄 鋼	[基]	186	2.7	184	2.9	$\triangle 2$	$\triangle$ 1.1
(23)非 鉄 金 属	[基]	57	0.8	61	0.9	4	7.0
(24)金 属	[基]	901	12.9	814	12.7	△ 87	$\triangle$ 9.7
(25)はん用機械	[加]	264	3.8	237	3.7	$\triangle$ 27	△ 10.2
	[加]	538	7.7	467	7.3	$\triangle$ 71	△ 13.2
(27)業務用機械	[加]	37	0.5	41	0.6	4	10.8
(28)電子・デバイス	[加]	72	1.0	64	1.0	△ 8	△ 11.1
(29)電 気 機 械	[加]	245	3.5	226	3.5	△ 19	△ 7.8
(30) 情報通信機器	[加]	20	0.3	18	0.3	$\triangle$ 2	△ 10.0
	[加]	183	2.6	169	2.6	△ 14	$\triangle 7.7$
	[生]	326	4.7	291	4.5	△ 35	△ 10.7
重 化 学 工	業	2,669	38.3	2,446	38.0	$\triangle$ 223	$\triangle$ 8.4
軽 工	業	4,301	61.7	3,988	62.0	△ 313	△ 7.3
総	数	6,970	100.0	6,434	100.0	△ 536	$\triangle$ 7.7

<sup>\*</sup>重化学工業は分類番号に()を付し軽工業と区分している。

<sup>\*[</sup>基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は[利用上の注意]参照。



#### 【産業3類型別】

#### ○県全体の4割以上を占める生活関連型

産業3類型別にみると、生活関連型が44.4% (2,857事業所)、基礎素材型が構成比36.6%(2,355事業所)、 加工組立型が19.0%(1,222事業所)となっている。

#### (第4図)

前年と比較すると、減少した事業所数の大きい順に生活関連型が230事業所減(同7.5%減)、基礎素材型が169事業所減(同6.7%減)加工組立型が137事業所減(前年比10.1%減)となっている。(第4表)

# 生活関連型 44.4% 事業所数 6,434 事業所 加工組立型 19.0%

第4図 産業3類型別事業所数の構成比

第4表 産業3類型別・年次別事業所数

	産業3分類	平成20年	構成比(%)	平成21年	構成比(%)	増減数	前年比(%)
	基礎素材型	2,524	36.2	2,355	36.6	△ 169	$\triangle$ 6.7
	加工組立型	1,359	19.5	1,222	19.0	△ 137	△ 10.1
	生活関連型	3,087	44.3	2,857	44.4	△ 230	$\triangle$ 7.5
総	数 数	6,970	100.0	6,434	100.0	△ 536	△ 7.7

#### 【従業者規模別】

#### ○「4~9人」の規模で4割以上を占める

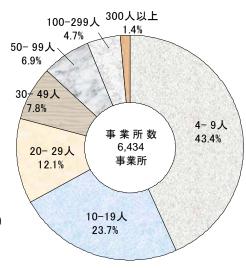
従業者規模別(7区分)にみると、 「4~9人」が構成比43.4%(2,792事業所)と、 全体の4割以上を占めている。(第5図)

前年と比較すると、減少した事業所数の大きい順に「4~9人」が310事業所減(前年比10.0%減)、

「10~19人」が102事業所減(同6.3%減)、

「20~29人」が75事業所減(同8.8%減)となっている。(第5表)

#### 第5図 従業者規模別事業所数の構成比



第5表 従業者規模別・年次別事業所数

従 業 者 規 模	平成20年	構成比(%)	平成21年	構成比(%)	増減数	前年比(%)
4 ~ 9 人	3,102	44.5	2,792	43.4	△ 310	△ 10.0
10 ~ 19 人	1,625	23.3	1,523	23.7	△ 102	$\triangle$ 6.3
20 ~ 29 人	852	12.2	777	12.1	△ 75	$\triangle$ 8.8
30 ~ 49 人	517	7.4	502	7.8	△ 15	$\triangle 2.9$
50 ~ 99 人	473	6.8	446	6.9	$\triangle$ 27	$\triangle$ 5.7
100 ~ 299 人	302	4.3	304	4.7	2	0.7
300 人 以上	99	1.4	90	1.4	△ 9	△ 9.1
総数	6,970	100.0	6,434	100.0	△ 536	△ 7.7

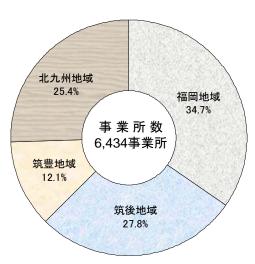
#### 【県内4地域別】

### ○事業所数が最も多い地域は福岡地域

地域別にみると、多い順に福岡地域が構成比34.7% (2,234事業所)、筑後地域が27.8%(1,787事業所)、 北九州地域が25.4%(1,637事業所)、 筑豊地域が12.1%(776事業所)となっている。 (第6図)

前年と比較すると、減少した事業所数が大きい順に 福岡地域が204事業所減(前年比8.4%減)、 筑後地域が160事業所減(同8.2%減)、 北九州地域が120事業所減(同6.8%減)、 筑豊地域が52事業所減(同6.3%減)となっている。 (第6表)

#### 第6図 地域別事業所数の構成比



第6表 地域別 - 年次別事業所数

N-2 -0 XX -1 XX -1 XX -1 XX				
地域	平成20年 構成比(%)	平成21年 構成比(%)	増減数 前年比(%)	
福岡地域	2,438 35.0	2,234 34.7	$\triangle$ 204 $\triangle$ 8.4	
筑 後 地 域	1,947 27.9	1,787 27.8	$\triangle$ 160 $\triangle$ 8.2	
筑 豊 地 域	828 11.9	776 12.1	$\triangle$ 52 $\triangle$ 6.3	
北九州地域	1,757 25.2	1,637 25.4	$\triangle$ 120 $\triangle$ 6.8	
総数	6,970 100.0	6,434 100.0	$\triangle$ 536 $\triangle$ 7.7	

#### 3 従業者数

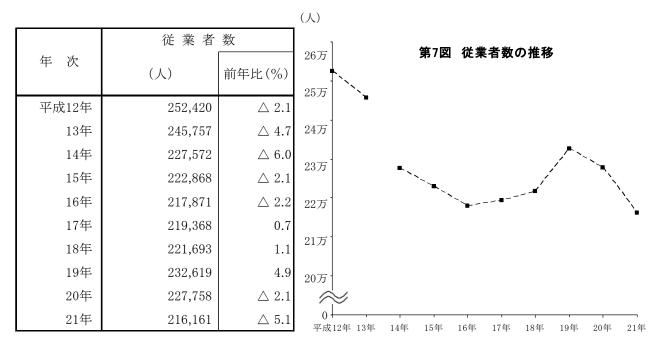
#### 3 従業者数

# 従業者数は21万6,161人、前年比5.1%減少

#### 【動向】

従業者数は、21万6,161人で前年比5.1%減少した。平成20年から2年連続減少し、平成12年以降で最小の従業者数となっている。(第7表、第7図)

第7表 従業者数(年次別)



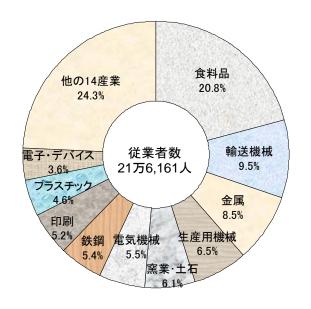
\*第7表、第7図共に平成12年~13年の数値は平成14年の産業分類改訂(対象分類の減少)前の分類によるものであり、 平成14年以降の数値と接続しない。ただし、平成14年の前年比については、平成13年の数値を平成14年の分類で組み替え たもので計算している。

#### 【産業別】

#### 〇上位3産業は、食料品、輸送機械、金属

従業者数が多い産業をみると、食料品が構成比20.8% (4万5,032人)、輸送機械が9.5%(2万462人)、 金属が8.5%(1万8,266人)、生産用機械が6.5% (1万4,070人)、窯業・土石が6.1%(1万3,279人)と なっており、この5産業で51.4%(11万1,109人)と 県全体の5割を超えている。(第8図)

#### 第8図 産業別従業者数の構成比



#### O増加は、石油・石炭、業務用機械

前年との比較で、増加した産業は、業務用機械が111人増(前年比10.8%増)、石油・石炭が59人増(同7.1%増)である。

一方、減少した産業は、金属が2,204人減(同10.8%減)、生産用機械が1,963人減(同12.2%減)、輸送用機械が1,331人減(同6.1%減) などとなっている。

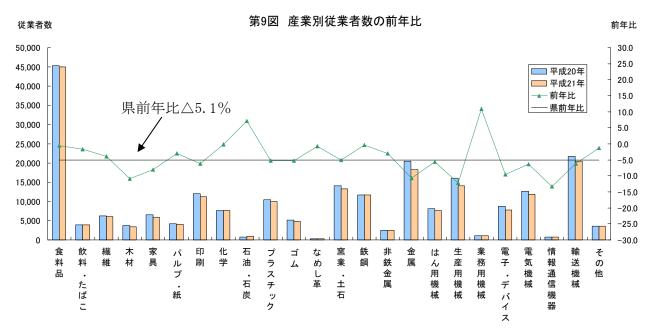
全24産業のうち、2産業で増加し、その他は減少した。(第8表、第9図)

第8表 産業別・年次別従業者数

						<u>í</u> )	<u> 単位:人)</u>
産 業 中 分	類	平成 20 年	構成比(%)	平成21年	構成比(%)	増減数	前年比(%)
09 食 料 品	[生]	45,271	19.9	45,032	20.8	△ 239	$\triangle 0.5$
10 飲 料 ・ たばこ	[生]	3,924	1.7	3,856	1.8	△ 68	$\triangle 1.7$
11 繊 維	[生]	6,289	2.8	6,046	2.8	$\triangle$ 243	$\triangle$ 3.9
12 木 材	[基]	3,781	1.7	3,371	1.6	$\triangle$ 410	△ 10.8
13 家 具	[生]	6,505	2.9	5,985	2.8	$\triangle$ 520	$\triangle$ 8.0
14 パルプ・ 紙	[基]	4,184	1.8	4,061	1.9	$\triangle$ 123	$\triangle 2.9$
15 印 刷	[生]	11,985	5.3	11,237	5.2	$\triangle$ 748	$\triangle$ 6.2
(16)化 学	[基]	7,624	3.3	7,603	3.5	$\triangle$ 21	$\triangle$ 0.3
(17)石油・石炭	[基]	826	0.4	885	0.4	59	7.1
18 プラス チック	[基]	10,508	4.6	9,962	4.6	$\triangle$ 546	$\triangle$ 5.2
19 ゴ ム	[基]	5,132	2.3	4,864	2.3	$\triangle$ 268	$\triangle$ 5.2
20 な め し 革	[生]	244	0.1	242	0.1	$\triangle$ 2	$\triangle$ 0.8
21 窯 業 · 土 石	[基]	13,999	6.1	13,279	6.1	$\triangle$ 720	$\triangle$ 5.1
(22)鉄 鋼	[基]	11,752	5.2	11,705	5.4	$\triangle$ 47	$\triangle 0.4$
(23)非 鉄 金 属	[基]	2,525	1.1	2,451	1.1	$\triangle$ 74	$\triangle 2.9$
(24)金 属	[基]	20,470	9.0	18,266	8.5	△ 2,204	$\triangle$ 10.8
(25)はん用機械	[加]	8,184	3.6	7,722	3.6	$\triangle$ 462	$\triangle$ 5.6
(26)生産用機械	[加]	16,033	7.0	14,070	6.5	△ 1,963	$\triangle$ 12.2
(27)業務用機械	[加]	1,025	0.5	1,136	0.5	111	10.8
(28)電子・デバイス	[加]	8,685	3.8	7,858	3.6	$\triangle$ 827	$\triangle$ 9.5
(29)電 気 機 械	[加]	12,591	5.5	11,798	5.5	$\triangle$ 793	$\triangle$ 6.3
(30) 情報通信機器	[加]	851	0.4	737	0.3	$\triangle$ 114	$\triangle$ 13.4
(31)輸 送 機 械	[加]	21,793	9.6	20,462	9.5	△ 1,331	$\triangle$ 6.1
32 そ の 他	[生]	3,577	1.6	3,533	1.6	△ 44	$\triangle$ 1.2
重 化 学 工	業	112,359	49.3	104,693	48.4	$\triangle$ 7,666	$\triangle$ 6.8
軽工	業	115,399	50.7	111,468	51.6	△ 3,931	△ 3.4
総	数	227,758	100.0	216,161	100.0	△ 11,597	$\triangle$ 5.1

<sup>\*</sup>重化学工業は分類番号に()を付し軽工業と区分している。

<sup>\*[</sup>基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は[利用上の注意]参照。



#### 【産業3類型別】

# ○最も多いのは基礎素材型であるが、他の類型も、 ほぼ同じ割合を占める

産業3類型別にみると、基礎素材型が構成比35.4% (7万6,447人)、生活関連型が35.1%(7万5,931人)、 加工組立型が29.5%(6万3,783人)となっている。(第10図) 前年と比較すると、減少した従業者数の大きい順に 加工組立型が5,379人減(前年比7.8%減)、 基礎素材型は4,354人減(同5.4%減)、 生活関連型は1,864人減(同2.4%減)となっている。(第9表)

第9表 産業3類型別・年次別従業者数

生活関連型 35.1% 基礎素材型 35.4% 従業者数 21万6,161人 加工組立型 29.5%

第10図 産業3類型別従業者数の構成比

(単位:人)

産業3分類	平成20年構成比(%)	平成21年構成比(%)	   増減数   前年比(%)
基礎素材型	80,801 35.5	76,447 35.4	$\triangle$ 4,354 $\triangle$ 5.4
加工組立型	69,162 30.4	63,783 29.5	$\triangle$ 5,379 $\triangle$ 7.8
生活関連型	77,795 34.2	75,931 35.1	$\triangle$ 1,864 $\triangle$ 2.4
総数	227,758 100.0	216,161 100.0	$\triangle$ 11,597 $\triangle$ 5.1

#### 【従業者規模別】

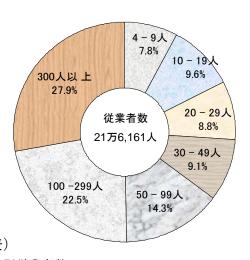
#### ○100人以上の規模でほぼ半数を占める

従業者規模別(7区分)にみると、「300人以上」が構成比27.9%(6万257人)、「100~299人」が22.5%(4万8,597人)となっており、この2規模で50.4%(10万8,854人)と県全体の約半数を占めている。(第11図)

前年と比較すると、減少した従業者数の大きい順に「300人以上」が4,893人減(前年比7.5%減)、「50~99人」が2,256人減(同6.8%減)、

「20~29人」が1,782人減(同8.6%減)となっている。(第10表)

第11図 従業者規模別従業者数の構成比



第10表 従業者規模別・年次別従業者数

(単位:人)

						十一二,八八,
従 業 者 規 模	平成20年	構成比(%)	平成21年	構成比(%)	増減数	前年比(%)
4 ~ 9 人	18,291	8.0	16,848	7.8	△ 1,443	△ 7.9
10 ~ 19 人	22,113	9.7	20,852	9.6	△ 1,261	$\triangle$ 5.7
20 ~ 29 人	20,727	9.1	18,945	8.8	$\triangle$ 1,782	$\triangle$ 8.6
30 ~ 49 人	20,554	9.0	19,725	9.1	△ 829	$\triangle$ 4.0
50 ~ 99 人	33,193	14.6	30,937	14.3	$\triangle$ 2,256	$\triangle$ 6.8
100 ~ 299 人	47,730	21.0	48,597	22.5	867	1.8
300 人 以上	65,150	28.6	60,257	27.9	△ 4,893	$\triangle$ 7.5
総数	227,758	100.0	216,161	100.0	$\triangle$ 11,597	△ 5.1

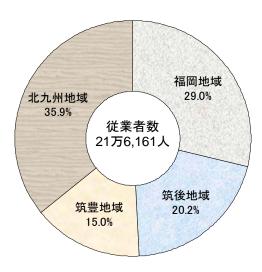
#### 【県内4地域別】

#### ○従業者数が最も多い地域は北九州地域

地域別にみると、多い順に 北九州地域が構成比35.9%(7万7,513人)、 福岡地域が29.0%(6万2,620人)、 筑後地域が20.2%(4万3,667人)、 筑豊地域が15.0%(3万2,361人)と なっている。(第12図) 前年と比較すると、すべての地域で減少し、 減少した従業者数の大きい順に

間年と比較すると、すべくの地域で減少し、 減少した従業者数の大きい順に 北九州地域が4,364人減(前年比5.3%減)、 筑後地域が3,643人減(同7.7%減)、 福岡地域が2,862人減(同4.4%減) 筑豊地域が728人減(同2.2%減)となっている。(第11表)

#### 第12図 地域別従業者数の構成比



第11表 地域別·年次別従業者数

(単位:人)

							<del>ー</del> [ <u>エ</u> ・ノ <u>く)</u>
地域		平成 20 年	構成比(%)	平成21年	構成比(%)	増減数	前年比(%)
福岡地域		65,482	28.8	62,620	29.0	△ 2,862	△ 4.4
筑 後 地 域		47,310	20.8	43,667	20.2	△ 3,643	△ 7.7
筑 豊 地 域		33,089	14.5	32,361	15.0	△ 728	$\triangle$ 2.2
北九州地域		81,877	35.9	77,513	35.9	$\triangle$ 4,364	$\triangle$ 5.3
総	数	227,758	100.0	216,161	100.0	$\triangle$ 11,597	$\triangle$ 5.1

#### 4 製造品出荷額等

#### 製造品出荷額等

## 製造品出荷額等は7兆7.675億円、前年比9.6%減少

#### 【動向】

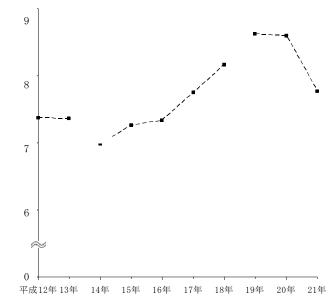
製造品出荷額等は、7兆7,675億円で前年比9.6%減少した。平成20年から2年連続で減少し、 平成12年以降で最大の下げ幅となっている。(第12表、第13図)

(兆円)

第12表 製造品出荷額等(年次別)

製造品出荷額等 年 次 (百万円) 前年比(%)  $\triangle$  2.4 平成12年 7,367,880 13年 7,357,077  $\triangle 2.5$ 14年 6,982,022  $\triangle$  3.1 15年 7,257,990 4.0 16年 7,330,262 1.0 17年 7,751,547 5.7 18年 8,159,756 5.3 19年 8,621,731 20年 8,596,534  $\triangle 0.3$ 21年 7,767,530  $\triangle$  9.6

第13図 製造品出荷額等の推移



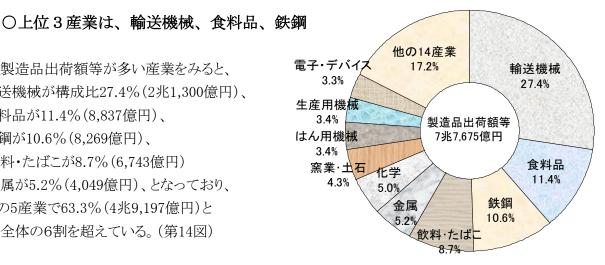
\*第12表、第13図共に平成12年~13年の数値は平成14年の産業分類改訂(対象分類の減少)前の分類によるものであり、 平成14年以降の数値と接続しない。ただし、平成14年の前年比については、平成13年の数値を平成14年の分類で組み替え たもので計算している。

\*平成19年の調査項目追加により、平成19年の数値は平成18年以前の数値と接続しない。

### 【産業別】

第14図 産業別製造品出荷額等の構成比

製造品出荷額等が多い産業をみると、 輸送機械が構成比27.4%(2兆1,300億円)、 食料品が11.4%(8,837億円)、 鉄鋼が10.6%(8,269億円)、 飲料・たばこが8.7%(6.743億円) 金属が5.2%(4,049億円)、となっており、 この5産業で63.3%(4兆9,197億円)と 県全体の6割を超えている。(第14図)



#### ○増加は、輸送機械、飲料・たばこ、業務用機械

前年との比較で、増加した産業は、輸送機械が2,553億円増(前年比13.6%増)、飲料・たばこが104億円増(同1.6%増)、食料品が23億円増(同0.3%増)である。

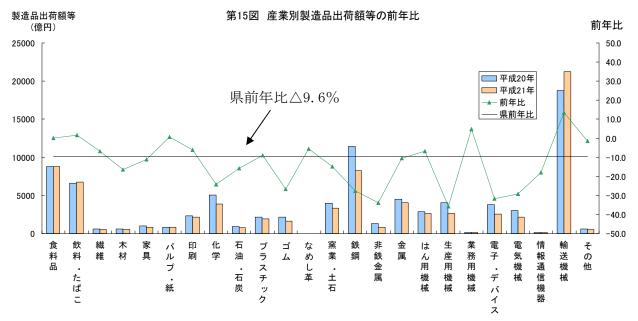
一方、減少した産業は、鉄鋼が3,158億円減(同27.6%減)、生産用機械が1,460億円減(同35.7%減)、 化学が1,232億円減(同24.2%減)となっている。

全24産業のうち、5産業で増加、その他は減少した。(第13表、第15図)

(単位:百万円) 産 中 分 類 平成 20 年 平成21年 増減数 前年比(% 構成比(% 構成比(% 09 食 品 [生] 881,389 10.3 883,658 11.4 2,269 0.3 10 飲料・たばこ [生] 663,910 7.7 674,333 8.7 10,423 1.6 [生] 11 繊 維 62,133 0.7 58,020 0.7  $\triangle$  4,113  $\triangle$  6.6 12 木 材 [基] 64,307 0.7 53,789 0.7  $\triangle 10,519$  $\triangle$  16.4 具 13 家 [生] 100,024 1.2 88,815 1.1 △ 11,208  $\triangle$  11.2 14 パルプ 紙 [基] 88,965 625 0.7 88,340 1.0 1.1 △ 13,798 15 印 刷 [生] 232,504 2.7 218,705 2.8  $\triangle$  5.9 (16) 化 学 [基] 509,424 5.9 386,185 5.0 △ 123,238  $\triangle$  24.2 (17)石油· 石炭 [基] 91.967 1.1 77,356 1.0 △ 14,611 △ 15.9 [基] 18 プラス チック 215,445 2.5 196,252 2.5  $\triangle$  19,193  $\triangle$  8.9 19 ゴ △ 58,823  $\Delta$ [基] 221,504 2.6 162,681 2.1  $\triangle$  26.6 [生] X 革 2,645 0.0 0.0 △ 146  $\triangle$  5.5 20 な L 2,499 △ 58,057 21 窯 業・ 土 石 [基] 393,731 4.3 △ 14.7 4.6 335,674 (22) 鉄 鎦 [基] 1,142,700 826,855 10.6 △ 315,845 △ 27.6 13.3 属 (23)非 紩 金 [基] 129,822 △ 44,035 △ 33.9 1.5 85,788 1.1 属 [基] (24) 金 452,031 5.3 404,907 5.2 △ 47,124  $\triangle$  10.4 (25)はん用機械 [加] 286,683 3.3 267,558 3.4  $\triangle$  19,125  $\triangle$  6.7 (26)生產用機械 [加] 408,865 4.8 262,894 3.4  $\triangle 145,971$ △ 35.7 (27)業務用機械 [加] 14,125 0.2 14,814 0.2689 4.9 (28) 電子・デバイス [加] 378,834 4.4 259,478 3.3 △ 119,356  $\triangle$  31.5 (29)電 気機 械 [加] 306,133 3.6 216,863 2.8 △ 89,270 △ 29.2 (30) 情報通信機器 [加] 16,504 0.2 13,562 0.2 △ 2,941  $\triangle$  17.8 (31)輸 送 機械 [加] 1,874,727 21.8 2,129,992 27.4 255,265 13.6 32 7  $\mathcal{O}$ 他 [生] 58,787 0.7 57,887 0.7 △ 900  $\triangle 1.5$ 重 化 学 T 業 5,611,815 65.3 4,946,253 63.7 △ 665,563  $\triangle$  11.9 軽 業 2,984,719 34.7 2,821,278 36.3  $\triangle$  163,441  $\triangle$  5.5 総 数 8,596,534 100.0 7,767,530  $100.0 \triangle 829,004$  $\triangle$  9.6

第13表 産業別・年次別製造品出荷額等

<sup>\*[</sup>基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は[利用上の注意]参照。



<sup>\*</sup>重化学工業は分類番号に()を付し軽工業と区分している。

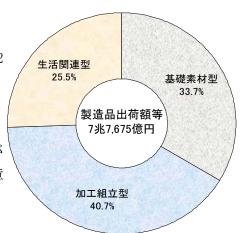
#### 4 製造品出荷額等

#### 【産業3類型別】

#### ○最も大きいのは加工組立型

産業3類型別にみると、加工組立型が40.7% (3兆1,652 億円)、基礎素材型が構成比33.7% (2兆6,185億円)、 生活関連型が25.5% (1兆9,839億円)となっている。 (第16図)

前年と比較すると、減少額の大きい順に基礎素材型が 6,908億円減(前年比20.9%減)、加工組立型が1,207億 円減(同3.7%減)、生活関連型が175億円減 (同0.9%減)となっている。(第14表)



第16図 産業3類型別製造品出荷額等の構成比

第14表 産業3分類別・年次別製造品出荷額等

(単位:百万円)

															<u> </u>
産	業	3	分	为	頁	平	成 20	年	構成比(%)	平成	21 4	年	構成比(%)	増減数	前年比(%)
	基礎	素	材	型			3,309	,271	38.5	2,	618,4	51	33.7	△ 690,819	△ 20.9
	加工	組	<u>\f\</u>	型			3,285	,871	38.2	3,	165,1	62	40.7	△ 120,709	$\triangle$ 3.7
	生 活	関	連	型			2,001	,392	23.3	1,	983,9	17	25.5	△ 17,475	$\triangle$ 0.9
総	•		•	•	数		8,596	,534	100.0	7,	767,5	30	100.0	△ 829,004	△ 9.6

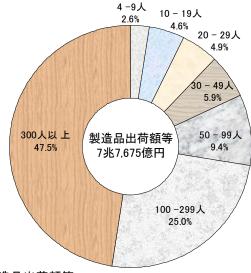
#### 【従業者規模別】

#### ○100人以上の規模で7割を超える

従業者規模別(7区分)にみると、「300人以上」が構成 比47.5%(3兆6,884億円)、「100~299人」が25.0%(1兆 9,453億円)となっており、この2規模で72.5%(5兆6,337 億円)と県全体の7割を超えている。(第17図)

前年と比較すると、減少額の大きい順に「100人~299 人」が3,200億円減(前年比15.3%減)、「300人以上」が 1,882億円減(同4.9%減)、「50~99人」が1,326億円減 (同15.3%減)となっている。(第15表)

第17図 従業者規模別製造品出荷額等の構成比



第15表 従業者規模別・年次別製造品出荷額等

従業者規模	平成20年	構成比(%)	平成21年	構成比(%)	増減数	前年比(%)
4 ~ 9 人	226,648	2.6	204,476	2.6	△ 22,172	△ 9.8
10 ~ 19 人	410,213	4.8	358,081	4.6	△ 52,133	△ 12.7
20 ~ 29 人	459,471	5.3	380,286	4.9	△ 79,184	△ 17.2
30 ~ 49 人	493,330	5.7	458,497	5.9	△ 34,833	△ 7.1
50 ~ 99 人	865,060	10.1	732,503	9.4	$\triangle$ 132,557	△ 15.3
100 ~ 299 人	2,265,225	26.4	1,945,270	25.0	$\triangle$ 319,955	△ 14.1
300 人 以上	3,876,587	45.1	3,688,418	47.5	△ 188,170	$\triangle$ 4.9
総数	8,596,534	100.0	7,767,530	100.0	△ 829,004	$\triangle$ 9.6

#### 【県内4地域別】

### ○製造品出荷額等が最も大きい地域は北九州地域

地域別にみると、大きい順に

北九州地域が構成比44.6%(3兆4,675億円)、

福岡地域が24.5%(1兆8,997億円)、

筑豊地域が17.9%(1兆3,895億円)、

筑後地域が13.0%(1兆108億円)となっている。(第18図)

前年と比較すると、筑豊地域のみ増加し、

筑豊地域が2,557億円増(前年比22.6%増)、

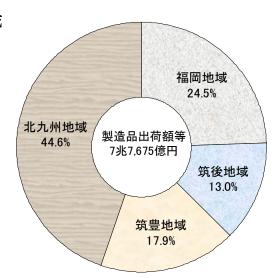
その他の地域は減少額の大きい順に

北九州地域が6,757億円減(前年比16.3%減)、

筑後地域が2,214億円減(同18.0%減)、

福岡地域が1,876億円減(同9.0%減)となっている。

(第16表)



第18図 地域別製造品出荷額等の構成比

第16表 地域別·年次別製造品出荷額等

	地	域	平成20年	構成比(%)	平成21年	構成比(%)	増減数	前年比(%)
	福岡地	域	2,087,371	24.3	1,899,734	24.5	△ 187,637	$\triangle$ 9.0
	筑 後 地	域	1,232,128	14.3	1,010,754	13.0	△ 221,373	△ 18.0
	筑 豊 地	域	1,133,775	13.2	1,389,512	17.9	255,738	22.6
	北九州地	域	4,143,261	48.2	3,467,530	44.6	△ 675,731	△ 16.3
I	総	数	8,596,534	100.0	7,767,530	100.0	△ 829,004	△ 9.6

#### 5 付加価値額(従業者29人以下の事業所は粗付加価値額)

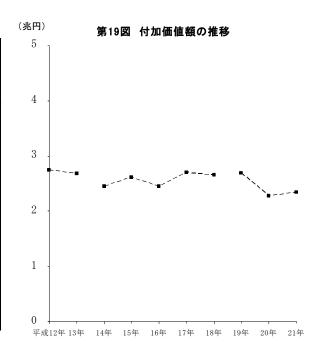
#### 付加価値額は2兆3.416億円、前年比2.7%増加

#### 【動向】

付加価値額は、2兆3,416億円で前年比2.7%増加した。平成20年は減少したが、平成21年は増加に転じている。(第17表、第19図)

第17表 製造品付加価値額(年次別)

	付加価値	額
年 次	(百万円)	前年比(%)
平成12年	2,748,632	△ 1.9
13年	2,684,039	△ 4.2
14年	2,455,486	△ 5.0
15年	2,612,020	6.4
16年	2,446,091	$\triangle$ 6.4
17年	2,697,217	10.3
18年	2,654,615	△ 1.6
19年	2,694,773	_
20年	2,280,903	△ 15.4
21年	2,341,621	2.7



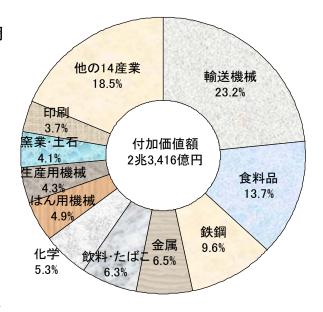
<sup>\*</sup>第17表、第19図共に平成12年~13年の数値は平成14年の産業分類改訂(対象分類の減少)前の分類によるものであり、 平成14年以降の数値と接続しない。ただし、平成14年の前年比については、平成13年の数値を平成14年の分類で組み替え たもので計算している。

#### 【産業別】

# ○上位3産業は、輸送機械、食料品、鉄鋼

付加価値額が大きい産業をみると、 輸送機械が構成比23.2%(5,440億円)、食料品が 13.7%(3,207億円)、鉄鋼が9.6%(2,251億円)、 金属が6.5%(1,521億円)、飲料・たばこが 6.3%(1,468億円)となっている。 この5産業で59.3%(1兆3,888億円)と 県全体の約6割を占めている。(第20図)

第20図 産業別付加価値額の構成費



<sup>\*</sup>平成19年の調査項目追加により、平成19年の数値は平成18年以前の数値と接続しない。

#### ○増加は、輸送機械、飲料・たばこ、業務用機械

前年との比較で、増加した産業は、輸送機械が4,462億円増(前年比456.1%増)である。

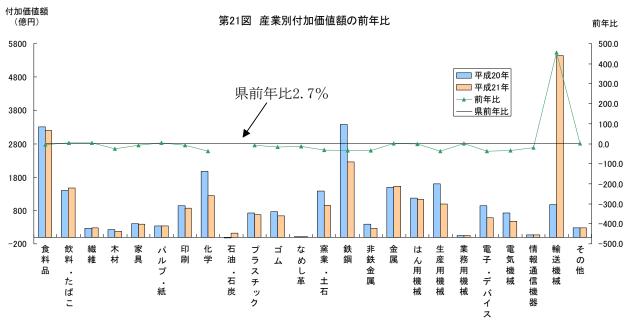
一方、減少した産業は、鉄鋼が1,129億円減(同33.4%減)、化学が738億円減(同37.4%減)、生産 用機械が595億円減(同37.3%減)となっている。

全24産業のうち、7産業で増加、17産業で減少した。(第18表、第21図)

第18表 産業別・年次別付加価値額

(単位:百万円) 平成21年 増減数 前年比(%) 産 業 中 分 類 平成 20年 構成比(% 構成比(% 料 [生] 13.7 09 食 品 331,483 14.5 320,693  $\triangle 10,789$  $\triangle$  3.3 10 飲料・たばこ [生] 139,931 146,781 6.3 6,850 4.9 6.1 [生] 27,504 11 繊 維 26,385 1.2 1.2 1,120 4.2 12 木 材 [基] 23,379 1.0 17,734 0.8  $\triangle 5,645$  $\triangle$  24.1 13 家 具 [生] 41,145 1.8 38,569 1.6 △ 2,576  $\triangle$  6.3 14 パルプ・ 紙 [基] 32,909 1.4 34,083 1.5 1,174 3.6 15 印 刷 [生] 93,667 86,764 3.7 △ 6,903  $\triangle$  7.4 4.1 (16) 化 [基] 197,430 8.7 123,583 5.3 △ 73,847 △ 37.4 (17) 石油・石炭  $\triangle$  0.1 11,527 [基] △ 1,922 0.5 13,449 18 プラス チック [基] △ 7.6 73,145 67,583 2.9  $\triangle$  5,562 3.2 19 ゴ  $\Delta$ [基] 75,775 3.3 64,192 2.7 △ 11,583  $\triangle$  15.3 20 な  $\otimes$ 革 [生] 1,075 0.0 930 0.0 △ 145  $\triangle$  13.5 21 窯業・ 十. 石 [基] 138,602 95,155 △ 43,447  $\triangle$  31.3 6.1 4.1 (22) 鉄 鋼 [基] 338,014 225,144  $\triangle 112,870$ 14.8 9.6 △ 33.4 (23)非 鉄 属 [基] 25,899  $\triangle$  32.8 金 38,554 1.7 1.1  $\triangle$  12,655 (24) 金 属 [基] 149,854 152,102 2,248 6.6 6.5 1.5 (25) はん用機械 [加] 117,232 5.1 113,852 4.9 △ 3,381  $\triangle 2.9$ (26)生産用機械 [加] 159,595 7.0 100,094 4.3 △ 59,501 △ 37.3 (27)業務用機械 [加] 0.2 0.8 5,624 0.2 5,669 45 (28) 電子・デバイス [加] 94,343 4.1 58,744 2.5 △ 35,599  $\triangle$  37.7 (29)電 気 機 47,735 △ 24,405 △ 33.8 械 [加] 72,140 3.2 2.0 (30) 情報通信機器 「加] 7,343 0.3 5,865 0.3  $\triangle 1.478$  $\triangle$  20.1 544,041 456.1 (31)輸送 機 械 [加] 97,827 23.2 446,214 4.3 32 そ [生] 27,371 1.2 27,378 1.2 0.0 重 学 業 1,276,034 55.9 1,414,254 60.4 138,220 10.8 業 1,004,869 44.1 927,367 39.6  $\triangle$  77,501  $\triangle$  7.7 T. 数 2,280,903 2,341,621 100.0 60,719 2.7 100.0

<sup>\*[</sup>基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は[利用上の注意]参照。



<sup>\*</sup>重化学工業は分類番号に()を付し軽工業と区分している。

#### 【産業3類型別】

#### ○最も大きいのは加工組立型

産業3類型別にみると、加工組立型が37.4% (8,760億円)、基礎素材型が構成比34.9%(8,170億円)、 生活関連型が27.7%(6,486億円)となっている。(第22図) 前年と比較すると、増加したのは加工組立型が 3,219億円増(前年比58.1%増)、減少したのは 基礎素材型が2,487億円減(同23.3%減)、 生活関連型が124億円減(同1.9%減)となっている。(第19表)

# 生活関連型 27.7% 基礎素材型 34.9% 付加価値額 20%2416倍円

第22図 産業3類型別付加価値額の構成比

至活関連型 27.7% 基礎素材型 34.9% 付加価値額 2兆3,416億円 加工組立型 37.4%

第19表 産業3類型別・年次別付加価値額

(単位:百万円)

	産業3分類	平成20年	構成比(%)	平成21年	構成比(%)	増減数	前年比(%)
I	基礎素材型	1,065,741	46.7	817,003	34.9	△ 248,737	△ 23.3
	加工組立型	554,105	24.3	875,999	37.4	321,894	58.1
	生活関連型	661,057	29.0	648,619	27.7	△ 12,438	$\triangle 1.9$
ſ	総数	2,280,903	100.0	2,341,621	100.0	60,719	2.7

#### 【従業者規模別】

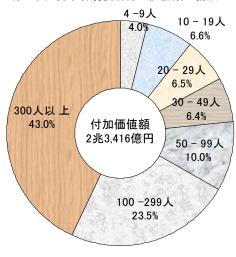
#### ○100人以上の規模で6割を超える

従業者規模別(7区分)にみると、「300人以上」が構成比43.0%(1兆77億円)、「100~299人」が23.5%(5,513億円)となっており、この従業者規模2区分で66.6%(1兆5,589億円)と県全体の6割を超えている。(第23図)

前年と比較すると、「300人以上」が2,993億円増 (前年比42.3%増)と増加したが、

「100~299人」が1,191億円減(同17.8%減) など、その他は減少した。(第20表)

第23図 従業者規模別付加価値額の構成比



第20表 従業者規模別・年次別付加価値額

従業者規模	平成20年	構成比(%)	平成21年	構成比(%)	増減数	前年比(%)
4 ~ 9 人	103,980	4.6	93,917	4.0	△ 10,063	△ 9.7
10 ~ 19 人	171,641	7.5	154,325	6.6	△ 17,316	△ 10.1
20 ~ 29 人	179,185	7.9	151,376	6.5	△ 27,809	$\triangle$ 15.5
30 ~ 49 人	178,013	7.8	149,679	6.4	△ 28,334	$\triangle$ 15.9
50 ~ 99 人	269,295	11.8	233,379	10.0	△ 35,916	$\triangle$ 13.3
100 ~ 299 人	670,414	29.4	551,268	23.5	△ 119,147	$\triangle$ 17.8
300 人 以上	708,375	31.1	1,007,677	43.0	299,302	42.3
総数	2,280,903	100.0	2,341,621	100.0	60,719	2.7

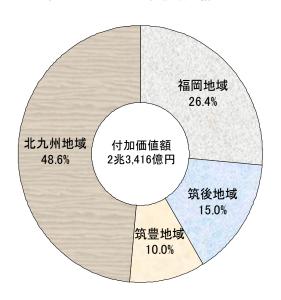
#### 【県内4地域別】

#### ○北九州地域だけで4割を超える

地域別にみると、大きい順に 北九州地域が構成比48.6%(1兆1,380億円)、 福岡地域が26.4%(6,189億円)、 筑後地域が15.0%(3,506億円)、 筑豊地域が10.0%(2,341億円)となっている。 (第24図)

前年と比較すると、筑豊地域で 4,204億円増(前年△1,863億円)となっているが、 北九州地域が2,112億円減(前年比15.7%減)、 筑後地域が809億円減(同18.7%減)、 福岡地域が676億円減(同9.9%減)と その他は減少した。(第21表)

#### 第24図 地域別付加価値額の構成比



第21表 地域別・年次別付加価値額

地域		平成 20 年	構成比(%)	平成21年	構成比(%)	増減数	前年比(%)
福岡地域		686,580	30.1	618,937	26.4	△ 67,643	△ 9.9
筑 後 地 域		431,508	18.9	350,649	15.0	△ 80,859	△ 18.7
筑 豊 地 域		△ 186,326	△ 8.2	234,082	10.0	420,408	_
北九州地域		1,349,140	59.1	1,137,953	48.6	△ 211,187	△ 15.7
総	数	2,280,903	100.0	2,341,621	100.0	60,719	2.7

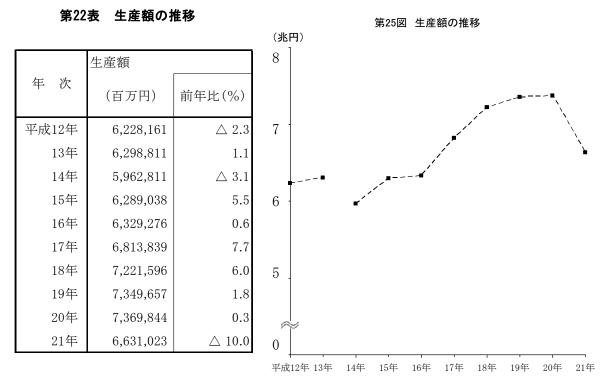
#### 6 生産額

#### 6 生産額(従業者30人以上の事業所)

# 生産額は6兆6,310億円、前年比10.0%減少

#### 【動向】

生産額は、6兆6,310億円で前年比10.0%減少した。平成15年から20年まで増加したが、平成21年は大幅に減少している。(第22表、第25図)



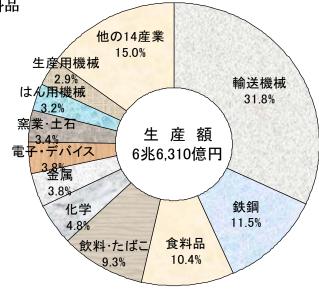
\*第22表、第25図共に平成12年~13年の数値は平成14年の産業分類改訂(対象分類の減少)前の分類によるものであり平成14年以降の数値と接続しない。ただし、平成14年の前年比については、平成13年の数値を平成14年の分類で組み替たもので計算している。

#### 【産業別】

上位3産業は、輸送機械、鉄鋼、食料品

生産額が大きい産業をみると、 輸送機械が構成比31.8%(2兆1,117億円)、 鉄鋼が11.5%(7,600億円)、 食料品が10.4%(6,912億円)、 飲料・たばこが9.3%(6,166億円)、 化学が4.8%(3,159億円)となっており、 この5産業で4兆4,953億円(67.8%)と 県全体の約7割を占めている。(第26図)

第26図 産業中分類別生産額の構成比



### ○輸送機械、その他等で増加、鉄鋼、化学、生産用機械等で減少

前年との比較で、増加した産業は、輸送機械が2,550億円増(前年比13.7%増)である。

一方、減少した産業は、鉄鋼が2,787億円減(同26.8%減)、化学が1,408億円減(同30.8%減)、生産用機械が1,302億円減(同40.1%減)となっている。

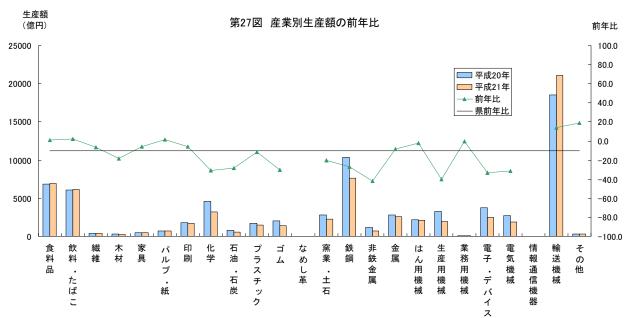
全24産業のうち、6産業で増加、18産業で減少した。(第23表、第27図)

第23表 産業別・年次別生産額(従業者30人以上の事業所)

						(単位	立:百万円)
産業中 タ	, ,,,	平成 20 年	構成比(%)	平成21年	構成比(%)	増減数	前年比(%)
09 食 料 品	引 [生]	686,726	9.3	691,246	10.4	4,520	0.7
10 飲料・たば	[生]	604,498	8.2	616,561	9.3	12,063	2.0
11 繊 約	隹 [生]	39,144	0.5	36,629	0.6	$\triangle$ 2,515	$\triangle$ 6.4
12 木 木	才 [基]	27,806	0.4	22,753	0.3	△ 5 <b>,</b> 053	△ 18.2
13 家	[生]	47,993	0.7	45,146	0.7	△ 2,847	$\triangle$ 5.9
14 パルプ・ 絹	氏 [基]	67,619	0.9	68,717	1.0	1,098	1.6
15 印 届	引 [生]	180,351	2.4	169,240	2.6	△ 11,111	$\triangle$ 6.2
(16)化	学 [基]	456,705	6.2	315,864	4.8	△ 140,841	△ 30.8
(17)石油・石店	是 [基]	74,747	1.0	53,584	0.8	△ 21,163	$\triangle$ 28.3
18 プラス チック	[基]	169,491	2.3	149,508	2.3	△ 19,983	△ 11.8
19 ゴ	[基]	200,555	2.7	139,935	2.1	△ 60,620	△ 30.2
20 な め し 🛚	[生]	X	X	X	X	X	X
21 窯 業・ 土 7	5 [基]	281,551	3.8	225,187	3.4	$\triangle$ 56,365	△ 20.0
(22)鉄	岡 [基]	1,038,716	14.1	760,016	11.5	△ 278,700	△ 26.8
(23)非 鉄 金 加	禹 [基]	115,906	1.6	67,261	1.0	△ 48,645	$\triangle$ 42.0
(24)金	禹 [基]	278,394	3.8	254,977	3.8	△ 23,417	$\triangle$ 8.4
(25)はん用機材	或 [加]	218,480	3.0	213,897	3.2	$\triangle$ 4,583	$\triangle$ 2.1
(= - / / / 14   / /4	或 [加]	324,602	4.4	194,391	2.9	△ 130,211	△ 40.1
(27)業務用機材	或 [加]	10,644	0.1	10,586	0.2	△ 59	$\triangle$ 0.6
(28)電子・デバイン	ス [加]	374,222	5.1	250,050	3.8	$\triangle 124,173$	$\triangle$ 33.2
(29)電 気 機 柞	或 [加]	270,773	3.7	185,867	2.8	△ 84,906	△ 31.4
(30) 情報通信機	&器[加]	X	X	X	X	X	X
(31)輸 送 機 柞	或 [加]	1,856,647	25.2	2,111,651	31.8	255,004	13.7
	也 [生]	28,924	0.4	34,372	0.5	5,448	18.8
重 化 学	工業	X	X	X	X	X	X
軽工	業	X	X	X	X	X	X
総	数	7,369,844	100.0	6,631,023	100.0	△ 738,821	△ 10.0

<sup>\*</sup>重化学工業は分類番号に()を付し軽工業と区分している。

<sup>\*</sup>平成20年調査において、日本標準産業分類の改定が行われたため、前年比については平成19年調査の数値を平成20年の 分類で再集計し計算している。



<sup>\*[</sup>基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は[利用上の注意]参照。

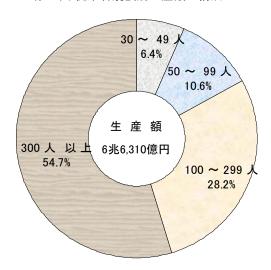
#### 6 生産額

#### 【従業者規模別】

#### 「300人以上」で半数を超える

従業者規模別(4区分)にみると、「300人以上」が構成比54.7%(3兆6,299億円)、「100~299人」が28.2%(1兆8,710億円)となっており、これら2規模で83.0%(5兆5,008億円)と県全体の8割を超えている。(第28図)前年と比較すると、減少額の大きい順に「100~299人」が3,413億円減(前年比15.4%減)、「300人以上」が2,214億円減(同5.7%減)など、全ての規模で減少した。(第24表)

#### 第28図 従業者規模別生産額の構成比



#### 第24表 従業者規模別・年次別生産額(従業者30人以上の事業所)

(単位:百万円)

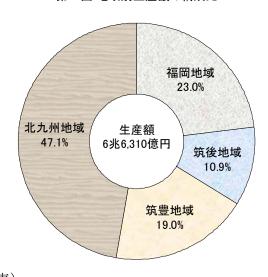
						<u> д. П / ( 1 1/ </u>
従 業 者 規 模	平成20年 構成	比(%)	平成21年	構成比(%)	増減数	前年比(%)
30 ~ 49 人	471,001	6.4	427,072	6.4	△ 43,929	$\triangle$ 9.3
50 ~ 99 人	835,265	11.3	703,107	10.6	△ 132,158	$\triangle$ 15.8
100 ~ 299 人	2,212,276	30.0	1,870,986	28.2	△ 341,290	$\triangle$ 15.4
300 人 以上	3,851,302	52.3	3,629,858	54.7	△ 221,443	$\triangle$ 5.7
総数	7,369,844	100.0	6,631,023	100.0	△ 738,821	△ 10.0

#### 【県内4地域別】

#### 最も大きい地域は北九州地域

地域別にみると、大きい順に北九州地域が構成比 47.1%(3兆1,232億円)、福岡地域が23.0% (1兆5,242億円)、筑豊地域が19.0%(1兆2,626億円)、 筑後地域が10.9%(7,211億円)となっている。(第29図) 前年と比較すると、生産額は筑豊地域のみ増加し、 筑豊地域が前年比27.9%増(2,755億円増)、 その他の地域は減少額の大きい順に 北九州地域が6,670億円減(前年比17.6%減)、 筑後地域が2,182億円減(同23.2%減)、 福岡地域が1,291億円減(同7.8%減)となっている。(第25表)

第29図 地域別生産額の構成比



#### 第25表 地域 別・年次 別生産額(従業者30人以上の事業所)

							(+1.	<u> </u>
	地域		平成 20 年	構成比(%)	平成21年	構成比(%)	増減数	前年比(%)
	福岡地域		1,653,245	22.4	1,524,157	23.0	△ 129,088	△ 7.8
	筑 後 地 域		939,264	12.7	721,058	10.9	△ 218,205	$\triangle$ 23.2
	筑 豊 地 域		987,108	13.4	1,262,570	19.0	275,462	27.9
	北九州地域		3,790,227	51.4	3,123,238	47.1	△ 666,990	$\triangle$ 17.6
并	総	数	7,369,844	100.0	6,631,023	100.0	△ 738,821	△ 10.0

輸送機械

20.0%

食料品

9.5%

鉄鋼 19.8%

### 有形固定資産額(従業者30人以上の事業所)

### 有形固定資産額は2兆405億円、年初比0.02%増加

#### 【産業別】

#### 上位3産業は、輸送機械、鉄鋼、食料品

#### 第30図 産業別有形固定資産額の構成比

有形固定資産額

2兆405億円

他の14産業

15.6%

プラスチック

3.3% 生產用機械

3.6%

3.9%

金属

3.7% ・デバイス

窯業·土石

8.1%

有形固定資産年末現在高が大きい産業を見ると、 輸送機械が構成比20.0%(4,084億円)、鉄鋼が19.8%(4,048億円)、 食料品が9.5%(1,932億円)、化学が8.7%(1,784億円)、 窯業・土石が8.1%(1,649億円)となっており、この5産業で 66.1%(1兆3,497億円)と県全体の6割を超えている。(第30図) 年初現在高と比較すると、年末現在高が増加した産業は、 鉄鋼が394億円増(年初比10.8%増)、化学が225億円増 (同14.4%増)、食料品が12億円増(同0.6%増)などとなっている。 一方、減少した産業は、輸送機械が218億円減 (年初比5.1%減)、電子・デバイスが103億円減(同11.9%減)、 窯業・土石が75億円減(同4.3%減)などとなっている。(第26表、第31図)

#### 第26表 産業別有形固定資産額(従業者30人以上の事業所)

(単位:百万円)

化学

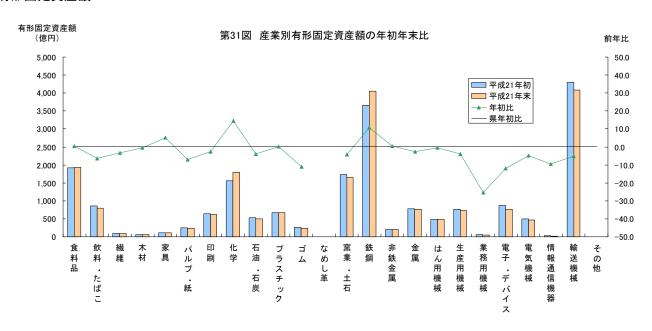
8.7%

産業中分	類	年初現在高	構成比(%)	年末現在高	構成比(%)	増減数	年初年末 比(%)
09 食 料 品	[生]	191,927	9.4	193,172	9.5	1,244	0.6
10 飲 料 ・ たばこ	[生]	85,331	4.2	79,983	3.9	△ 5,349	$\triangle$ 6.3
11 繊 維	[生]	9,973	0.5	9,629	0.5	△ 344	$\triangle$ 3.4
12 木 材	[基]	6,587	0.3	6,546	0.3	$\triangle$ 41	$\triangle$ 0.6
13 家 具	[生]	10,581	0.5	11,121	0.5	540	5.1
14 パルプ・ 紙	[基]	25,714	1.3	23,896	1.2	△ 1,818	$\triangle$ 7.1
15 印 刷	[生]	63,218	3.1	61,595	3.0	△ 1,622	$\triangle 2.6$
(16)化 学	[基]	155,919	7.6	178,387	8.7	22,468	14.4
(17)石油・ 石炭	[基]	52,218	2.6	50,141	2.5	$\triangle 2,077$	$\triangle$ 4.0
18 プラス チック	[基]	66,547	3.3	66,738	3.3	191	0.3
19 ゴ ム	[基]	26,420	1.3	23,459	1.1	△ 2,961	$\triangle$ 11.2
20 な め し 革	[生]	X	X	X	X	X	X
21 窯 業・ 土 石	[基]	172,394	8.5	164,919	8.1	$\triangle$ 7,476	$\triangle$ 4.3
(22)鉄 鋼	[基]	365,445	17.9	404,846	19.8	39,401	10.8
(23)非 鉄 金 属	[基]	19,521	1.0	19,625	1.0	104	0.5
(24)金 属	[基]	78,229	3.8	76,238	3.7	△ 1,990	$\triangle 2.5$
(25)はん用機械	[加]	48,205	2.4	47,967	2.4	$\triangle$ 238	$\triangle 0.5$
(26)生産用機械	[加]	76,865	3.8	73,815	3.6	△ 3,051	$\triangle$ 4.0
(27)業務用機械	[加]	5,815	0.3	4,334	0.2	△ 1,481	$\triangle$ 25.5
(28)電子・デバイス	[加]	86,801	4.3	76,510	3.7	△ 10,291	△ 11.9
(29)電 気 機 械	[加]	49,330	2.4	46,897	2.3	△ 2,434	$\triangle$ 4.9
(30) 情報通信機器	[加]	2,436	0.1	2,205	0.1	$\triangle$ 231	$\triangle$ 9.5
(31)輸 送 機 械	[加]	430,148	21.1	408,358	20.0	△ 21,790	$\triangle$ 5.1
32 そ の 他	[生]	X	X	X	X	X	X
重 化 学 工	業	1,370,932	67.2	1,389,321	68.1	18,390	1.3
軽 工	業	669,206	32.8	651,179	31.9	△ 18,027	$\triangle 2.7$
総	数	2,040,138	100.0	2,040,501	100.0	363	0.0

<sup>\*</sup>重化学工業は分類番号に()を付し軽工業と区分している。

<sup>\*[</sup>基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は[利用上の注意]参照。

#### 7 有形固定資産額



#### 【産業3類型別】

#### 基礎素材型だけで約5割を占める

産業3類型別にみると、大きい順に 基礎素材型が構成比49.7%(1兆148億円)、

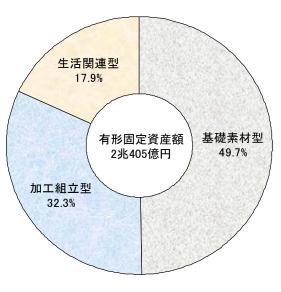
加工組立型が32.3%(6,601億円)、

生活関連型が17.9%(3,656億円)となっている。(第32図) 年初現在高との比較をみると、

基礎素材が458億円増(年初比4.7%増)となっているが、 加工組立型が395億円減(同5.6%減)、

生活関連型が59億円減(同1.6%減)となっている。(第27表)

#### 第32図 産業3類型別有形固定資産額の構成比



#### 第27表 産業3類型別有形固定資産額(従業者30人以上の事業所)

産業中分類	年初現在高	構成比(%)	年末現在高	構成比(%)	増減数	年初年末 比(%)
基礎素材型	968,994	47.5	1,014,795	49.7	45,801	4.7
加工組立型	699,600	34.3	660,084	32.3	△ 39,516	$\triangle$ 5.6
生活関連型	371,544	18.2	365,622	17.9	△ 5,922	$\triangle$ 1.6
総数	2,040,138	100.0	2,040,501	100.0	363	0.0

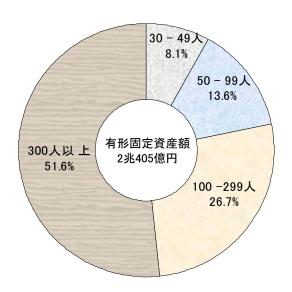
#### 【従業者規模別】

### 100人以上の規模で約8割を占める

従業者規模別(4区分)にみると、「300人以上」が構成比51.6%(1兆521億円)と「100~299人」が26.7%(5,443億円)の2規模で78.2%(1兆5,964億円)と県全体の約8割を占めている。(第33図)

年初現在高との比較を従業者規模別(4区分)に みると、「300人以上」が126億円増(年初比1.2%増)と なっているが、減少額が大きい順に 「50~99人」が81億円減(同2.8%減) 「30~49人」が24億円減(同1.4%減) 「100~299人」が18億円減(同0.3%減)となっている。 (第28表)

#### 第33図 従業者規模別有形固定資産額の構成比



#### 第28表 従業者規模別有形固定資産額(従業者30人以上の事業所)

		(十四:日/2								
産業	单 中	分	類	年初現在高	構成比(%)	年末現在高	構成比(%)	増減数	年初年末 比(%)	
30	$\sim$	49 人		168,480	8.3	166,123	8.1	△ 2,357	△ 1.4	
50	$\sim$	99 人		286,045	14.0	277,984	13.6	△ 8,061	$\triangle 2.8$	
100	$\sim$	299 人		546,096	26.8	544,310	26.7	$\triangle$ 1,786	$\triangle$ 0.3	
300	人	以上		1,039,517	51.0	1,052,084	51.6	12,567	1.2	
総			数	2,040,138	100.0	2,040,501	100.0	363	0.0	

#### 【県内4地域別】

#### ○北九州地域だけで5割を超える

地域別にみると、大きい順に北九州地域が構成比56.2% (1兆1,476億円)、福岡地域が16.7%(3,401億円)、

筑後地域が13.7%(2,802億円)、筑豊地域が13.4%(2,727億円) となっている。(第34図)

市町村別にみると、大きい順に北九州市が構成比39.4% (8,040億円)、苅田町が12.6% (2,564億円)、

宮若市が7.5%(1,533億円)、福岡市が5.7%(1,158億円)、 大牟田市が5.0%(1,014億円)となっている。

年初現在高との比較を地域別にみると、

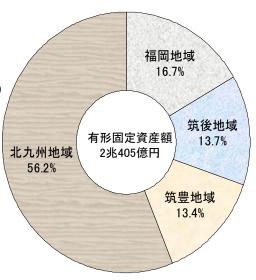
北九州地域が126億円増(前年比1.1%増)、

筑後地域が26億円増(同0.9%増)し、

筑豊地域が86億円減(同3.1%減)

福岡地域が62億円減(同1.8%減)となっている。(第29表)

#### 第34図 地域別有形固定資産額の構成比



#### 第29表 地域別有形固定資産額(従業者30人以上の事業所)

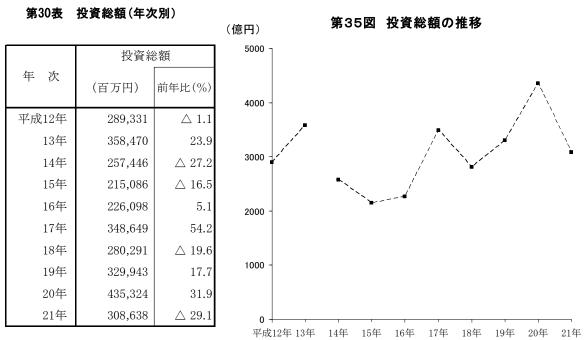
産業中分類	年初現在高	構成比(%)	年末現在高	構成比(%)	増減数	年初年末 比(%)
福 岡 地 域	346,336	17.0	340,089	16.7	△ 6,247	△ 1.8
筑 後 地 域	277,625	13.6	280,183	13.7	2,559	0.9
筑 豊 地 域	281,248	13.8	272,661	13.4	△ 8,587	$\triangle$ 3.1
北九州地域	1,134,930	55.6	1,147,568	56.2	12,638	1.1
総数	2,040,138	103.3	2,040,501	98.9	363	0.0

### 8 投資総額(従業者30人以上の事業所)

# 投資総額は3,086億円、前年比29.1%減少

#### 【動向】

投資総額は、3,086億円で前年比29.1%減少した。平成19年、20年と2年連続で増加したが、平成21年は大幅に減少している。(第30表、第35図)



\*第30表、第35図共に平成12年~13年の数値は平成14年の産業分類改訂(対象分類の減少)前の分類によるものであり、平成14年以降の数値と接続しない。ただし、平成14年の前年比については、平成13年の数値を平成14年の分類で組み替えたもので計算している。

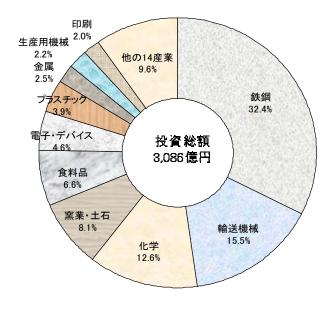
#### 【産業別】

#### 上位3産業は、鉄鋼、輸送機械、化学

投資総額が大きい産業をみると、鉄鋼が 構成比32.4%(1,000億円)、輸送機械が15.5% (479億円)、化学が12.6%(389億円)、 窯業・土石が8.1%(251億円)、食料品が 6.6%(204億円)となっている。

この5産業で75.3%(2,323億円)と県全体の 7割を超えている。(第36図)

#### 第36図 産業中分類別投資総額の構成比



#### 8 投資総額

#### ○増加は、鉄鋼、家具、木材

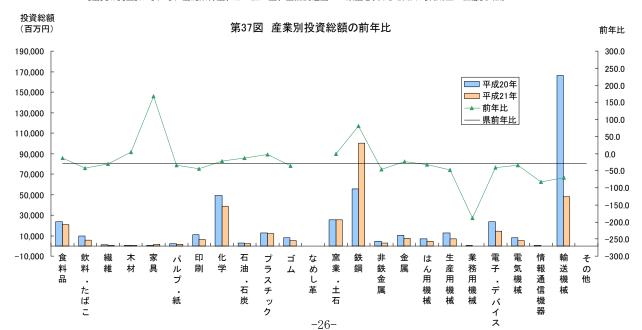
前年との比較で、増加した産業は、鉄鋼が447億円増(前年比80.8%増)、家具が9億円増 (同167.2%増)、木材が0.2億円増(同4.3%増)などとなっている。

一方、減少した産業は、輸送機械が1,185億円減(同71.2%減)、化学が105億円減(同21.2%減)、電子・デバイスが96億円減(同40.2%減)、生産用機械が61億円減(同47.6%減)などとなっている。(第31表、第37図)

第31表 産業別投資総額(従業者30人以上の事業所)

(単位:百万円) 平成 21 年 産 業中 分 類 平成20年 増減数 前年比(%) 構成比(%) 構成比(%) 09 食 料 品 [生] 23,436 5.4 20,449 6.6  $\triangle 2,987$  $\triangle$  12.7 10 飲料・たばこ [生] 9,480 2.2 5,411 1.8  $\triangle$  4,069  $\triangle$  42.9 11 繊 [生] 660 △ 288  $\land 30.4$ 維 948 0.20.2 材 12 木 [基] 544 0.1 568 0.2 4.3 23 13 家 具 [生] 534 0.1 1,428 0.5 894 167.2 14 パルプ・ 紙 2,352 △ 33.4 [基] 0.5 1,567 0.5 △ 785 15 印 刷 [生] 11,040 2.5 6,170 2.0 △ 4,871  $\triangle$  44.1 (16)化 学 [基] 38,923 12.6 △ 10,492  $\triangle$  21.2 49,415 11.4 (17)石油・石炭 [基] 2,637 0.6 2,308 0.7  $\triangle$  329  $\triangle$  12.5 18 プラス チック [基] 12,358 2.8 11,950 3.9  $\triangle$  408  $\triangle$  3.3 19 ゴ ム [基] 7,769 1.8 5,028 1.6  $\triangle 2,742$ △ 35.3 革 [生] 20 な X X X Х X X 21 窯業・ 土 石 [基] 25,386 5.8 25,092 8.1  $\triangle$  294  $\triangle 1.2$ (22) 鉄 鋼 [基] 55,304 12.7 100,012 32.4 44,709 80.8 鉄 4,703 (23)非 金 属 [基] 1.1 2,570 0.8  $\triangle$  2,133  $\triangle$  45.4 (24) 金 属 [基] 10,044 2.3 7,644 2.5 △ 2,400  $\triangle$  23.9 [加] (25)はん用機械 △ 2,224 △ 33.0 6,748 4,524 1.5 1.6 (26)生產用機械 [加] 12,772 2.9 6,691 2.2  $\triangle$  6,080  $\triangle$  47.6 (27)業務用機械 [加] 353 0.1△ 313  $\triangle$  0.1  $\triangle$  665 △ 188.8 (28)電子・デバイス [加] 23,798 14,222  $\triangle 9,575$  $\triangle$  40.2 5.5 4.6 (29)電 気 機 械  $\lceil h_{\Pi} \rceil$ 7.821 5,161 1.7  $\triangle 2,661$  $\triangle$  34.0 1.8 (30) 情報通信機器 [加] 647 0.1115 0.0  $\triangle$  532  $\triangle$  82.2 (31)輸 送 機 械 [加] 166,390 38.2 47,867 15.5 △ 118,524  $\triangle$  71.2 32 そ  $\mathcal{O}$ 他 [生] 重 化 工 業 340,632 78.2 229,724 74.4  $\triangle 110,907$ △ 32.6 業 軽 T94,692 21.8 78,914 25.6  $\triangle$  16.7 △ 15,778 数 435,324 100.0 △ 126,685 △ 29.1 総 100.0 308,638

<sup>\*[</sup>基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は[利用上の注意]参照。



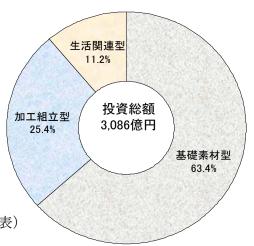
<sup>\*</sup>重化学工業は分類番号に()を付し軽工業と区分している。

#### 【産業3類型別】

#### ○基礎素材型が、6割を超える

産業3類型別にみると、大きい順に 基礎素材型が構成比63.4%(1,957億円)、 加工組立型が25.4%(783億円)、 生活関連型が11.2%(347億円)となっている。(第38図) 前年との比較を産業3類型別にみると、 基礎素材型が251億円増(前年比14.7%増)と なっているが、加工組立型が1,403億円減(同64.2%減)、 生活関連型が116億円減(同25.0%減)となっている。(第32表)

#### 第38図 産業3類型別投資総額の構成比



#### 第32表 産業3類型別投資総額(従業者30人以上の事業所)

(単位:百万円)

産業中分類	平成20年 構成比	平成21年	構成比(%)	増減数	前年比(%)
基礎素材型	170,513	195,662	63.4	25,148	14.7
加工組立型	218,529 5	78,268	25.4	△ 140,261	$\triangle$ 64.2
生活関連型	46,282	34,709	11.2	△ 11,573	$\triangle$ 25.0
総数	435,324 10	308,638	100.0	△ 126,685	△ 29.1

#### 【従業者規模別】

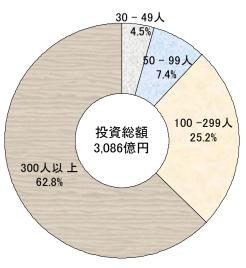
#### ○100人以上の規模で約9割を占める

従業者規模別(4区分)にみると、

「300人以上」が構成比62.8%(1,939億円)、 「100~299人」が25.2%(778億円)の 2規模で88.0%(2,717億円)と県全体の9割を 超えている。(第39図)

前年との比較を従業者規模別(4区分)にみると、 減少額が大きい順に「300人以上」が916億円減 (前年比32.1%減)、「100人~299人」が193億円減 (同19.9%減)、「50~99人」が154億円減(同40.2%減) 「30~49人」が4億円減(同2.9%減)となっている。(第33表)

第39図 従業者規模別投資総額の構成比



#### 第33表 従業者規模別投資総額(従業者30人以上の事業所)

					(半)	<u>业. 日刀円厂</u>
産業中分類	平成20年	構成比(%)	平成21年	構成比(%)	増減数	前年比(%)
30 ~ 49 人	14,421	3.3	13,997	4.5	△ 423	△ 2.9
50 ~ 99 人	38,300	8.8	22,898	7.4	△ 15 <b>,</b> 401	$\triangle$ 40.2
100 ~ 299 人	97,108	22.3	77,809	25.2	△ 19,299	$\triangle$ 19.9
300 人 以上	285,496	65.6	193,933	62.8	$\triangle$ 91,562	$\triangle$ 32.1
総数	435,324	100.0	308,638	100.0	△ 126,685	△ 29.1

#### 8 投資総額

#### 【県内4地域別】

#### 〇北九州地域が、約6割を占める

地域別にみると、大きい順に

北九州地域が構成比58.2%(1,796億円)、

筑後地域が16.8%(519億円)、

筑豊地域が13.3%(410億円)

福岡地域が11.7% (361億円)となっている。(第40図)

市町村別にみると、投資総額が大きい順に

北九州市が45.1%(1,391億円)、大牟田市が9.7%(298億円)、

苅田町が9.6%(297億円)、宮若市が7.6%(236億円)、

福岡市が4.2%(129億円)となっている。

前年との比較を地域別にみると、

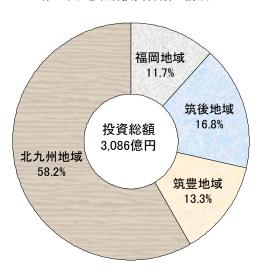
筑後地域が65億円増(前年比14.4%増)となっているが、

筑豊地域が647億円減(同61.2%減)、

北九州地域が562億円減(同23.8%減)、

福岡地域が124億円減(同25.5%減)となっている。(第34表)

#### 第40図 地域別投資総額の構成比



#### 第34表 地域別投資総額(従業者30人以上の事業所)

産業中分類	平成 20 年	構成比(%)	平成21年	構成比(%)	増減数	前年比(%)
福 岡 地 域	48,489	11.1	36,139	11.7	△ 12,350	$\triangle$ 25.5
筑 後 地 域	45,335	10.4	51,862	16.8	6,527	14.4
筑 豊 地 域	105,664	24.3	41,007	13.3	$\triangle$ 64,657	$\triangle$ 61.2
北九州地域	235,836	54.2	179,630	58.2	△ 56,206	$\triangle$ 23.8
総数	435,324	100.0	308,638	100.0	△ 126,685	△ 29.1

### 9 工業用水使用状況(従業者30人以上の事業所)

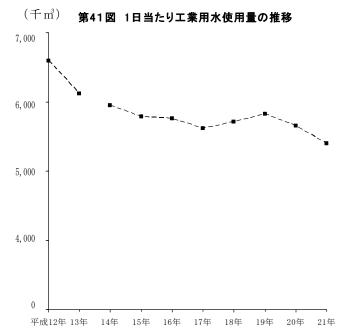
# 1日当たり工業用水使用量は5.394千㎡、前年比4.6%減少

#### 【動向】

1日当たり工業用水使用量は、5,394千㎡で前年比4.6%と2年連続減少した。(第35表、第41図)

第35表 1日当たり工業用水使用量(年次別)

	1日当たり工業	1日当たり工業用水使用量						
年 次	(千㎡)	前年比(%)						
平成12年	6,593	△ 1.8						
13年	6,119	△ 7.2						
14年	5,944	△ 2.9						
15年	5,790	$\triangle$ 2.6						
16年	5,763	$\triangle 0.5$						
17年	5,613	$\triangle$ 2.6						
18年	5,708	1.7						
19年	5,827	2.1						
20年	5,656	△ 2.9						
21年	5,394	$\triangle$ 4.6						



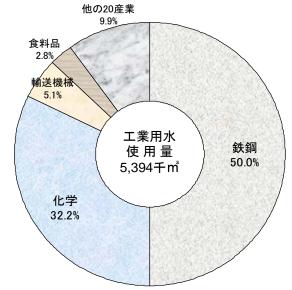
\*第35表、第41図共に平成12年~13年の数値は平成14年の産業分類改訂(対象分類の減少)前の分類によるものであり、 平成14年以降の数値と接続しない。ただし、平成14年の前年比については、平成13年の数値を平成14年の分類で組み替え たもので計算している。

#### 【産業別】

#### ○上位3産業は、鉄鋼、化学、輸送機械

工業用水使用量が大きい産業をみると、 鉄鋼が構成比50.0%(2,696千㎡)、 化学が32.2%(1,739千㎡)、 輸送機械が5.1%(273千㎡)となっている。 この3産業で87.3%(4,707千㎡)と 県全体の8割を超えている。(第42図)

第42図 産業中分類別工業用水使用量の構成比



#### ○増加は、はん用機械、パルプ・紙、印刷

前年との比較で、増加した産業は、はん用機械が5,188㎡増(前年比310.3%増)、パルプ・紙が4,106㎡増(同7.7%増)、印刷が同319㎡増(同17.3%増)などとなっている。

一方、減少した産業は、鉄鋼が108,226㎡減(同3.9%減)、輸送機械が69,154㎡減(同20.2%減)、化 学が65,629㎡減(同3.6%減)、などとなっている。

(第36表、第43図)

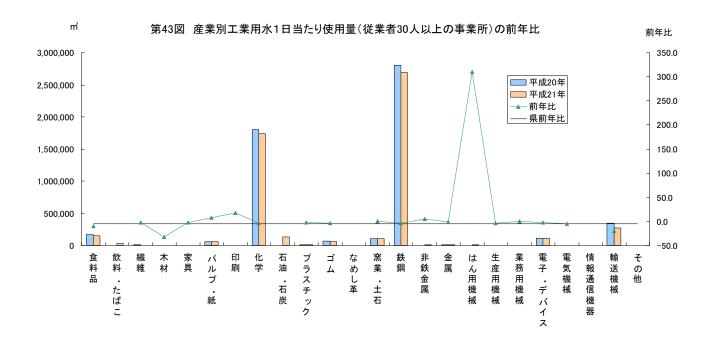
第36表 産業別工業用水1日当たり使用量(従業者30人以上の事業所)

())( ()

										( 単	i位:㎡)
		総	使	,	用量		5	ち 淡	水	使 用	量
	区分	平成20年	平成21年	構成比 (%)	増減量	前年比(%)	平成20年	平成21年	構成比 (%)	増減量	前年比 (%)
9	食料品[生]	168,879	150,883	2.8	△ 17,996	△ 10.7	89,206	84,602	1.9	△ 4,604	△ 5.2
10	飲料・たばこ[生]	X	27,332	0.5	X	X	28,118	27,332	0.6	△ 786	$\triangle 2.8$
11	繊維[生]	4,692	4,564	0.1	△ 128	$\triangle$ 2.7	4,692	4,564	0.1	△ 128	$\triangle 2.7$
12	木 材[基]	724	485	0.0	△ 239	△ 33.0	724	485	0.0	△ 239	△ 33.0
13	家 具[生]	1,430	1,388	0.0	△ 42	$\triangle 2.9$	1,430	1,388	0.0	△ 42	$\triangle 2.9$
14	パルプ・紙[基]	53,547	57,653	1.1	4,106	7.7	53,547	57,653	1.3	4,106	7.7
15	印 刷[生]	1,842	2,161	0.0	319	17.3	1,842	2,161	0.0	319	17.3
(16)	化 学[基]	1,804,359	1,738,730	32.2	△ 65,629	$\triangle$ 3.6	1,651,299	1,589,293	35.9	△ 62,006	△ 3.8
(17)	石油・石炭[基]	X	131,440	2.4	X	X	X	15,915	0.4	X	X
18	プラスチック[基]	7,697	7,480	0.1	△ 217	$\triangle 2.8$	7,697	7,480	0.2	△ 217	$\triangle 2.8$
19	ゴ ム[基]	63,014	60,680	1.1	△ 2,334	△ 3.7	63,014	60,680	1.4	△ 2,334	$\triangle 3.7$
20	な め し 革[生]	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
21	窯 業・土 石[基]	106,064	106,227	2.0	163	0.2	106,064	106,227	2.4	163	0.2
(22)	鉄鋼[基]	2,803,884	2,695,658	50.0	△ 108,226	△ 3.9	2,117,093	2,056,605	46.5	△ 60,488	$\triangle 2.9$
(23)	非 鉄 金 属[基]	4,564	4,798	0.1	234	5.1	4,564	4,798	0.1	234	5.1
(24)	金 属[基]	8,578	8,510	0.2	△ 68	△ 0.8	8,578	8,510	0.2	△ 68	$\triangle 0.8$
(25)	はん用機械[加]	1,672	6,860	0.1	5,188	310.3	1,672	6,860	0.2	5,188	310.3
(26)	生産用機械[加]	2,444	2,335	0.0	△ 109	$\triangle$ 4.5	2,444	2,335	0.1	△ 109	$\triangle 4.5$
(27)	業務用機械[加]	597	599	0.0	2	0.3	597	599	0.0	2	0.3
(28)	電子・デバイス [加]	113,328	110,105	2.0	△ 3,223	$\triangle 2.8$	113,328	110,105	2.5	△ 3,223	$\triangle 2.8$
(29)	電気機械[加]	3,380	3,201	0.1	△ 179	$\triangle$ 5.3	3,380	3,201	0.1	△ 179	$\triangle$ 5.3
(30)	情報通信機器[加]	X	82	0.0	X	X	X	82	0.0	X	X
(31)	輸送機械[加]	342,256	273,102	5.1	△ 69,154	△ 20.2	342,256	273,102	6.2	△ 69,154	$\triangle$ 20.2
32	そ の 他[生]	142	X	X	X	X	142	X	X	X	X
重	化学工業	5,216,491	4,975,420	92.2	△ 241,071	$\triangle$ 4.6	X	4,071,405	92.0	X	X
軽	工業	439,085	419,003	7.8	△ 20,082	$\triangle$ 4.6	X	352,722	8.0	X	X
総	数	5,655,576	5,394,423	100.0	△ 261,153	$\triangle$ 4.6	4,617,887	4,424,127	100.0	△ 193,760	△ 4.2

<sup>\*</sup>重化学工業は分類番号に()を付し軽工業と区分している。

<sup>\*[</sup>基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は[利用上の注意]参照。

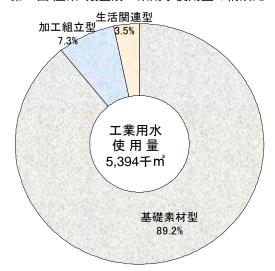


#### 【産業3類型別】

#### ○基礎素材型が、約9割を占める

産業3類型別にみると、大きい順に 基礎素材型が構成比89.2%(4,812千㎡)、 加工組立型が7.3%(396千㎡)、 生活関連型が3.5%(186千㎡)となっている。 (第44図、第37表)

#### 第44図 産業3類型別工業用水使用量の構成比



第37表 産業3類型別工業用水1日当たり使用量(従業者30人以上の事業所)

(単位: m³)

_														(+	<u> </u>
						総	使	,	用量		ń	ち 淡	水	使 用	量
		区		分		平成20年	平成21年	構成比	増減量	前年比(%)	平成20年	平成21年	構成比	増減量	前年比 (%)
基	t i	礎	素	材	型	X	4,811,661	(%) 89.2	V	( /0 / V	X	3,907,646	(%) 88.3	Y	( /0)
加加		T.	組	立.	型	X	396,284	7.3	X	X	X	396,284	9.0	X	X
生	: i	活	関	連	型	208,039	186,478	3.5	△ 21,561	△ 10.4	X	120,197	2.7	X	X
総	ŝ				数	5,655,576	5,394,423	100.0	△ 261,153	$\triangle$ 4.6	4,617,887	4,424,127	100.0	△ 193,760	△ 4.2

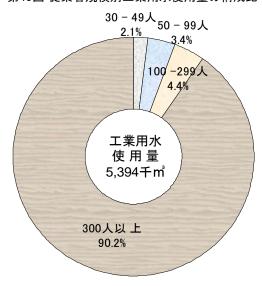
#### 【従業者規模別】

#### ○「300人以上」の規模で9割を超える

従業者規模別(4区分)にみると、 「300人以上」が構成比90.2%(4,864千㎡)で 県全体の9割を超えている。(第45図)

前年との比較を従業者規模別(4区分)にみると、「300人以上」が77千㎡増(前年比1.6%増)、「50~99人」が42千㎡増(同29.1%増)と増加した。 一方、「100~299人」が373千㎡減(同61.3%減)、「30~49人」が8千㎡減(同6.4%減)となっている。 (第38表)

#### 第45図 従業者規模別工業用水使用量の構成比



第38表 従業者規模別工業用水1日当たり使用量(従業者30人以上の事業所)

(単位: m³)

										-
	総	使		用 量	ĺ	ă	ち 淡	-dc	使 用	量
E /						9	り一次	水	使 用	里
区分	平成20年	平成21年	構成比 (%)	増減量	前年比 (%)	平成20年	平成21年	構成比 (%)	増減量	前年比 (%)
30 ~ 49 人	118,936	111,377	2.1	△ 7,559	△ 6.4	40,266	46,099	1.0	5,833	14.5
50 ~ 99 人	142,768	184,319	3.4	41,551	29.1	95,218	138,921	3.1	43,703	45.9
100 ~ 299 人	607,760	235,130	4.4	△ 372,630	△ 61.3	552,930	181,310	4.1	△ 371,620	△ 67.2
300 人 以上	4,786,112	4,863,597	90.2	77,485	1.6	3,929,473	4,057,797	91.7	128,324	3.3
総数	5,655,576	5,394,423	100.0	△ 261,153	$\triangle$ 4.6	4,617,887	4,424,127	100.0	△ 193,760	△ 4.2

#### 【県内4地域別】

#### ○北九州地域だけで7割を超える

地域別にみると、大きい順に

北九州地域が構成比72.9%(3,935千m³)、

筑後地域が17.6%(952千㎡)、筑豊地域が5.3%(286千㎡)、

福岡地域が4.1%(222千㎡)となっている。(第46図)

市町村別にみると、大きい順に

北九州市が70.6%(3,806千㎡)、大牟田市が16.4%(882千㎡)、 宮若市が4.7%(254千㎡)、福岡市が2.6%(140千㎡)、

苅田町が1.4%(77千㎡)となっている。

前年との比較を地域別にみると、

北九州地域が194千㎡減(前年比4.7%減)、

筑豊地域が54千㎡減(同15.8%減)、筑後地域で8千㎡減(同0.9%減)、

福岡地域が5千㎡減(同2.3%減)と全ての地域で減少した。(第39表)

# 福岡地域 4.1% 筑後地域 17.6% 筑豊地域 5.3%

第46図 地域別工業用水使用量の構成比

北九州地域72.9%

5,394千㎡

#### 第39表 地域別工業用水1日当たり使用量(従業者30人以上の事業所)

(単位: m³)

_										<del>-</del> ( <del>-</del>	<u> </u>
	E ()	総	使	,	用量		j	ち 淡	水	使 用	量
	区 分	平成20年	平成21年	構成比 (%)	増減量	前年比 (%)	平成20年	平成21年	構成比 (%)	増減量	前年比 (%)
Γ	福岡地域	227,100	221,913	4.1	△ 5,187	△ 2.3	190,100	184,913	4.2	△ 5,187	△ 2.7
	筑 後 地 域	959,974	951,543	17.6	△ 8,431	△ 0.9	959,974	951,543	21.5	△ 8,431	$\triangle 0.9$
	筑 豊 地 域	339,714	285,923	5.3	△ 53,791	△ 15.8	339,714	285,923	6.5	△ 53,791	△ 15.8
L	北九州地域	4,128,788	3,935,044	72.9	△ 193,744	$\triangle$ 4.7	3,128,099	3,001,748	67.8	△ 126,351	$\triangle$ 4.0
Γ	総数	5,655,576	5,394,423	100.0	△ 261,153	△ 4.6	4,617,887	4,424,127	100.0	△ 193,760	△ 4.2

#### 10 雇用形態別従業者数

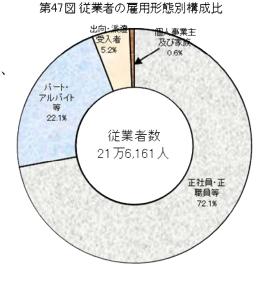
(従業者数とは個人事業主及び無給家族従業者と常用労働者の合計である。)

#### 【雇用形態別】

#### 正社員・正職員等が約7割

従業者の雇用形態別内訳をみると、多い順に正社員・正職 員等が構成比72.1%(15万5779人)、パート・アルバイト等が 22.1%(4万7,824人)、出向・派遣受入者が5.2%(1万1,173人)、 個人事業主及び無給家族従業者が0.6%(1,385人)となって いる。(第47図)

前年と比較すると、全ての雇用形態で減少しており、正社員・正職員等が5,127人減(前年比3.2%減)、出向・派遣受入者が4,983人減(同30.8%減)、パート・アルバイト等が1,066人減(同2.2%減)、個人事業主及び無給家族従業者が421人減(同23.3%減)である。(第40表)

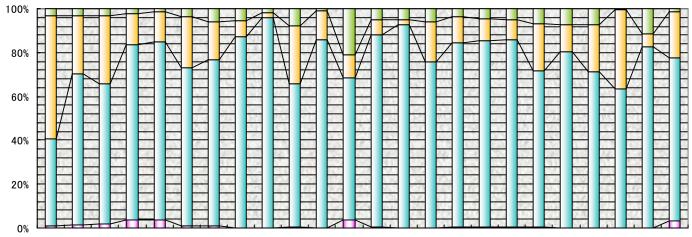


#### 【産業別】

#### パート・アルバイト等の占める比率が高いのは食料品

産業別に雇用形態の構成をみると、個人事業主及び無給家族従業者の占める比率が高いのはなめし 革で3.7%、正社員・正職員等は石油・石炭で96.0%、パート・アルバイト等は食料品で55.8%、出向・派遣 受入者は、なめし革で21.1%である。(第40表、第48図)

第48図 産業中分類別・雇用形態別従業者の構成比
□個人事業主及び家族 □正社員・正職員等 □パート・アルバイト等 □出向・派遣受入者



食料 飲料 繊維 木材 家具 紙 印刷 化学 石油 プラ ゴム 皮革 窯業 鉄鋼 非鉄 金属 はん 生産 業務 電子 電気 情報 輸送 他

第40表 産業別雇用形態別従業者数

	E A		個人	事業主及び	『家族			正社	:員・正職員	員等	
	区 分 -	平 成20 年	平 成 21 年	増減数	構成比 (%)	前年比 (%)	平 成 20 年	平 成 21 年	増減数	構成比 (%)	前年比 (%)
	9 食 料 品 [生]	355	315	△ 40	22.7	△ 11.3	18,219	18,082	△ 137	11.6	△ 0.8
	10 飲料・たばこ [生]	66	49	△ 17	3.5	△ 25.8	2,668	2,671	3	1.7	0.1
	11 繊 維 [生]	143	103	△ 40	7.4	△ 28.0	4,041	3,863	△ 178	2.5	△ 4.4
産	12 木 材 [基]	158	125	△ 33	9.0	△ 20.9	2,934	2,687	△ 247	1.7	△ 8.4
	13 家 具 [生]	301	217	△ 84	15.7	△ 27.9	5,249	4,876	△ 373	3.1	△ 7.1
	14 パルプ・紙[基]	36	38	2	2.7	5.6	2,999	2,937	△ 62	1.9	△ 2.1
	15 印 刷 [生]	114	89	△ 25	6.4	△ 21.9	9,184	8,524	△ 660	5.5	△ 7.2
業	(16) 化 学 [基]	1	1	0	0.1	0.0	6,506	6,635	129	4.3	2.0
	(17) 石 油 · 石 炭 [基]	-	-	0	0.0	-	786	850	64	0.5	8.1
	18 プラスチック [基]	43	31	△ 12	2.2	$\triangle$ 27.9	6,831	6,527	△ 304	4.2	△ 4.5
	19 ゴ ム [基]	3	3	0	0.2	0.0	4,305	4,163	△ 142	2.7	△ 3.3
中	20 な め し 革 [生]	8	9	1	0.6	12.5	188	157	△ 31	0.1	△ 16.5
	21 窯 業 ・ 土 石 [基]	64	44	△ 20	3.2	△ 31.3	11,926	11,658	△ 268	7.5	△ 2.2
	(22) 鉄 鋼 [基]	15	12	△ 3	0.9	△ 20.0	10,776	10,861	85	7.0	0.8
	(23) 非 鉄 金 属 [基]	2	3	1	0.2	50.0	1,855	1,852	△ 3	1.2	△ 0.2
分	(24) 金 属 [基]	154	110	△ 44	7.9	△ 28.6	17,036	15,345	△ 1,691	9.9	△ 9.9
	(25) は ん 用 機 械 [加]	51	27	△ 24	1.9	$\triangle$ 47.1	6,823	6,575	△ 248	4.2	△ 3.6
	(26) 生 産 用 機 械 [加]	89	58	△ 31	4.2	△ 34.8	13,083	12,023	△ 1,060	7.7	△ 8.1
	(27) 業務用機械[加]	2	4	2	0.3	100.0	730	811	81	0.5	11.1
類	(28) 電子・デバイス [加]	4	5	1	0.4	25.0	6,603	6,312	△ 291	4.1	△ 4.4
	(29) 電 気 機 械 [加]	13	12	△ 1	0.9	△ 7.7	8,404	8,381	△ 23	5.4	△ 0.3
	(30) 情報通信機器[加]	-	-	0	0.0	-	522	469	△ 53	0.3	△ 10.2
	(31) 輸 送 機 械 [加]	25	14	△ 11	1.0	△ 44.0	16,618	16,891	273	10.8	1.6
	32 そ の 他 [生]	159	116	△ 43	8.4	△ 27.0	2,620	2,629	9	1.7	0.3
	重化学工業	356	246	△ 110	17.8	△ 30.9	89,742	87,005	△ 2,737	55.9	△ 3.0
	軽 工 業	1,450	1,139	△ 311	82.2	△ 21.4	71,164	68,774	△ 2,390	44.1	△ 3.4
	総数数	1,806	1,385	△ 421	100.0	△ 23.3	160,906	155,779	△ 5,127	100.0	△ 3.2

第40表(つづき) 産業別雇用形態別従業者数

			パート	・アルバ	イト等			出向	・派遣受	入者				合計		
	区 分	平 成 20 年	平 成 21 年	増減数	構成比 (%)	前年比 (%)	平 成 20 年	平 成 21 年	増減数	構成比 (%)	前年比 (%)	平 成 20 年	平 成 21 年	増減数	構成比 (%)	前年比 (%)
	9 食 料 品 [生]	24,732	25,128	396	52.5	1.6	1,965	1,507	△ 458	13.5	△ 23.3	45,271	45,032	△ 239	20.8	△ 0.5
	10 飲料・たばこ [生]	972	1,007	35	2.1	3.6	218	129	△ 89	1.2	△ 40.8	3,924	3,856	△ 68	1.8	△ 1.7
	11 繊 維 [生]	1,885	1,882	△ 3	3.9	△ 0.2	220	198	△ 22	1.8	△ 10.0	6,289	6,046	△ 243	2.8	△ 3.9
産	12 木 材 [基]	561	486	△ 75	1.0	△ 13.4	128	73	△ 55	0.7	△ 43.0	3,781	3,371	△ 410	1.6	△ 10.8
	13 家 具 [生]	855	806	△ 49	1.7	△ 5.7	100	86	△ 14	0.8	△ 14.0	6,505	5,985	△ 520	2.8	△ 8.0
	14 パ ル プ ・ 紙 [基]	995	938	△ 57	2.0	△ 5.7	154	148	△ 6	1.3	△ 3.9	4,184	4,061	△ 123	1.9	△ 2.9
	15 印 刷 [生]	2,002	1,979	△ 23	4.1	△ 1.1	685	645	△ 40	5.8	△ 5.8	11,985	11,237	△ 748	5.2	△ 6.2
業	(16) 化 学 [基]	529	563	34	1.2	6.4	588	404	△ 184	3.6	△ 31.3	7,624	7,603	△ 21	3.5	△ 0.3
	(17) 石 油 · 石 炭 [基]	24	18	△ 6	0.0	△ 25.0	16	17	1	0.2	6.3	826	885	59	0.4	7.1
	18 プラスチック [基]	2,599	2,652	53	5.5	2.0	1,035	752	△ 283	6.7	△ 27.3	10,508	9,962	△ 546	4.6	△ 5.2
	19 ゴ ム [基]	723	661	△ 62	1.4	△ 8.6	101	37	△ 64	0.3	△ 63.4	5,132	4,864	△ 268	2.3	△ 5.2
中	20 な め し 革 [生]	33	25	△ 8	0.1	△ 24.2	15	51	36	0.5	240.0	244	242	$\triangle$ 2	0.1	△ 0.8
	21 窯 業 ・ 土 石 [基]	847	889	42	1.9	5.0	1,162	688	△ 474	6.2	△ 40.8	13,999	13,279	△ 720	6.1	△ 5.1
	(22) 鉄 鋼 [基]	306	258	△ 48	0.5	△ 15.7	655	574	△ 81	5.1	△ 12.4	11,752	11,705	△ 47	5.4	△ 0.4
	(23) 非 鉄 金 属 [基]	459	446	△ 13	0.9	△ 2.8	209	150	△ 59	1.3	△ 28.2	2,525	2,451	△ 74	1.1	△ 2.9
分	(24) 金 属 [基]	2,465	2,127	△ 338	4.4	△ 13.7	815	684	△ 131	6.1	△ 16.1	20,470	18,266	△ 2,204	8.5	△ 10.8
	(25) は ん 用 機 械 [加]	815	757	△ 58	1.6	△ 7.1	495	363	△ 132	3.2	△ 26.7	8,184	7,722	△ 462	3.6	△ 5.6
	(26) 生産用機械[加]	1,596	1,259	△ 337	2.6	△ 21.1	1,265	730	△ 535	6.5	△ 42.3	16,033	14,070	△ 1,963	6.5	△ 12.2
	(27) 業務用機械[加]	197	241	44	0.5	22.3	96	80	△ 16	0.7	△ 16.7	1,025	1,136	111	0.5	10.8
類	(28) 電子・デバイス [加]	944	967	23	2.0	2.4	1,134	574	△ 560	5.1	△ 49.4	8,685	7,858	△ 827	3.6	△ 9.5
	(29) 電 気 機 械 [加]	2,978	2,554	△ 424	5.3	△ 14.2	1,196	851	△ 345	7.6	△ 28.8	12,591	11,798	△ 793	5.5	△ 6.3
	(30) 情報通信機器[加]	251	266	15	0.6	6.0	78	2	△ 76	0.0	△ 97.4	851	737	△ 114	0.3	△ 13.4
	(31) 輸 送 機 械 [加]	1,372	1,179	△ 193	2.5	△ 14.1	3,778	2,378	△ 1,400	21.3		21,793	20,462	△ 1,331	9.5	△ 6.1
	32 そ の 他 [生]	750	736	△ 14	1.5	△ 1.9	48	52	4	0.5	8.3	3,577	3,533	△ 44	1.6	△ 1.2
	重 化 学 工 業	11,936	10,635	△ 1,301	22.2	△ 10.9	10,325	6,807	△ 3,518	60.9	△ 34.1	112,359	104,693	△ 7,666	48.4	△ 6.8
	軽 工 業	36,954	37,189	235	77.8	0.6	5,831	4,366	△ 1,465	39.1	△ 25.1		111,468	△ 3,931	51.6	△ 3.4
	総数	48,890	47,824	△ 1,066	100.0	△ 2.2	16,156	11,173	△ 4,983	100.0	△ 30.8	227,758	216,161	△ 11,597	100.0	△ 5.1

<sup>\*</sup>重化学工業は分類番号に ( )を付し軽工業と区分している。

<sup>\*</sup>重化学工業は分類番号に ( ) を付し軽工業と区分している。
\*[基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の 3 類型を表す。詳細は[利用上の注意]参照。

<sup>\*[</sup>基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は[利用上の注意]参照。

#### 【産業3類型別】

#### 正社員・正職員等の占める割合が高いのは基礎素材型

産業3類型別に雇用形態の構成をみると、個人事業主及び無給家族従業者の占める割合が最も高いのは、生活関連型で1.2%、正社員・正職員等は基礎素材型で83.1%、パート・アルバイト等は生活関連型で41.6%、出向・派遣受入者は加工組立型で7.8% となっている。(第41表、第49図)

第41表 産業3類型別雇用形態別従業者数

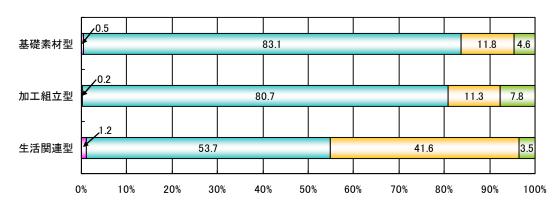
	Þ			分			個人	事業主及び	『家族			正社	:員・正職員	員等	
	区			Ħ		平 成 20 年	平 成 21 年	増減数	構成比 (%)	前年比(%)	平 成 20 年	平 成 21 年	増減数	構成比 (%)	前年比 (%)
3	基	礎	素	材	型	476	367	△ 109	26.5	△ 22.9	65,954	63,515	△ 2,439	40.8	△ 3.7
類	加	I.	組	立	型	184	120	△ 64	8.7	△ 34.8	52,783	51,462	△ 1,321	33.0	△ 2.5
型	生	活	関	連	型	1,146	898	△ 248	64.8	△ 21.6	42,169	40,802	△ 1,367	26.2	△ 3.2
	総			娄	女	1,806	1,385	△ 421	100.0	△ 23.3	160,906	155,779	△ 5,127	100.0	△ 3.2

第41表(つづき) 産業3類型別雇用形態別従業者数

	区			分			パート	・アルバ	イト等			出向	・派遣受	入者				合計		
				Л		平 成 20 年	平 成 21 年	増減数	構成比 (%)	前年比 (%)	平 成 20 年	平 成 21 年	増減数	構成比 (%)	前年比 (%)	平 成 20 年	平 成 21 年	増減数	構成比 (%)	前年比 (%)
3	基	礎	素	材	型	9,508	9,038	△ 470	18.9	△ 4.9	4,863	3,527	△ 1,336	31.6	△ 27.5	80,801	76,447	△ 4,354	35.4	△ 5.4
類	加	I.	組	立	型	8,153	7,223	△ 930	15.1	△ 11.4	8,042	4,978	△ 3,064	44.6	△ 38.1	69,162	63,783	△ 5,379	29.5	△ 7.8
型	生	活	関	連	型	31,229	31,563	334	66.0	1.1	3,251	2,668	△ 583	23.9	△ 17.9	77,795	75,931	△ 1,864	35.1	△ 2.4
	総			梦	汝	48,890	47,824	△ 1,066	100.0	△ 2.2	16,156	11,173	△ 4,983	100.0	△ 30.8	227,758	216,161	△ 11,597	100.0	△ 5.1

第49図 産業3類型別・雇用形態別従業者数の構成比

□個人事業主及び家族 □正社員・正職員等 □パート・アルバイト等 □出向・派遣受入者



#### 【従業者規模別】

#### 出向・派遣受入者の占める割合が高いのは 「300人以上」

従業者規模別に雇用形態の構成をみると、個人事業主及び無給家族従業者の占める割合が最も高いのは、「4~9人」で7.3%、正社員・正職員等は「300人以上」で77.4%、パート・アルバイト等は「100~299人」で28.4%、出向・派遣受入者は「300人以上」で7.2% となっている。(第42表、第50図)

個人事業主及び家族 正社員·正職員等 構成比 (%) 増減数 増減数 1,656 1,230 △ 25.7 12,318 11,788 △ 4.3 △ 426 △ 530 10 ~ 19 人 16,635 15,651 129 140 10.1 20 ~ 29 人 △ 30.0 15,471 14,279 △ 1,192 者 30 ~ 49 人 0.0 14,986 14,719 △ 267 △ 1.8 規 50 ~ 99 人 0.1 0.0 22,760 21,342 △ 1,418 13.7  $\triangle$  6.2 模 100 ~ 299 人 0.0 30.774 31.341 567 20.

第42表 従業者規模別雇用形態別従業者数

第42表(つづき) 従業者規模別雇用形態別従業者数

47,962

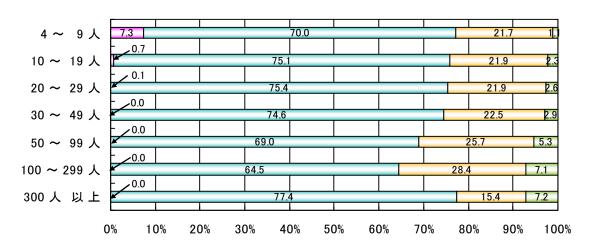
46,659

1,303

	EZ.	^		パート	・アルバ	イト等			出向	<ul><li>派遣受力</li></ul>	入者				合計		
	区	分	平 成 20 年	平 成 21 年	増減数	構成比 (%)	前年比 (%)	平 成 20 年	平 成 21 年	増減数	構成比 (%)	前年比 (%)	平 成 20 年	平 成 21 年	増減数	構成比 (%)	前年比 (%)
従	4	4 ~ 9人	4,105	3,650	△ 455		△ 11.1	212	180	△ 32			18,291	16,848	△ 1,443		
業		0 ~ 19 人	4,798	4,572	△ 226		△ 4.7	551	489	△ 62		△ 11.3	22,113	20,852	△ 1,261		
者	20		4,555	4,154	△ 401	8.7	△ 8.8	681	498	△ 183			,	18,945	△ 1,782		△ 8.6
規	30		4,725	4,431	△ 294	9.3		843	575	△ 268		△ 31.8	20,554	19,725	△ 829	9.1	△ 4.0
	50	0 ~ 99 人	8,124	7,941	△ 183	16.6	$\triangle$ 2.3	2,308	1,653	△ 655	14.8	△ 28.4	33,193	30,937	△ 2,256	14.3	△ 6.8
模	100	0 ~ 299 人	12,242	13,789	1,547	28.8	12.6	4,714	3,467	△ 1,247	31.0	△ 26.5	47,730	48,597	867	22.5	1.8
別	300	0 人 以上	10,341	9,287	△ 1,054	19.4	△ 10.2	6,847	4,311	△ 2,536	38.6	△ 37.0	65,150	60,257	△ 4,893	27.9	△ 7.5
	総	数	48,890	47,824	△ 1,066	100.0	△ 2.2	16,156	11,173	△ 4,983	100.0	△ 30.8	227,758	216,161	△ 11,597	100.0	△ 5.1

第50図 従業者規模別・雇用形態別従業者数の構成比

□個人事業主及び家族 □正社員・正職員等 □パート・アルバイト等 □出向・派遣受入者



#### 【県内4地域別】

#### 正社員・正職員等の占める割合が最も高いのは北九州地域

地域別に雇用形態の構成をみると、個人事業主及び無給家族従業者の占める割合が最も高いのは、 筑後地域で1.6%、正社員・正職員等は北九州地域で78.6%、パート・アルバイトは福岡地域で34.5%、 出向・派遣受入者は北九州地域で6.6% となっている。(第43表、第51図)

個人事業主及び家族 正社員・正職員等 平 20 年 増減数 増減数 512 △ 126 27.9 40,508 38,400 △ 2,108 386 △ 24.6 24. △ 5.2 △ 23.4 △ 208 49.2 34,050 31,994 △ 2,056 20.5 △ 6.0 890 682 域 164 128 △ 22.0 23,594 24,457 △ 36 9.2 863 15.7 3.7 別 北九州地域

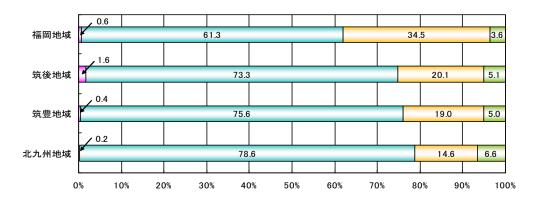
第43表 地域別雇用形態別従業者数

第43表(つづき) 地域別雇用形態別従業者数

	E	/\		パート	・アルバ	イト等			出向	<ul><li>派遣受力</li></ul>	入者				合計		
	区	分	平 成 20 年	平 成 21 年	増減数	構成比 (%)	前年比 (%)	平 成 20 年	平 成 21 年	増減数	構成比 (%)	前年比 (%)	平 成 20 年	平 成21 年	増減数	構成比 (%)	前年比 (%)
地	福	–	21,301	21,590	289	45.1	1.4	3,161	2,244	△ 917	20.1	△ 29.0	65,482	62,620	△ 2,862	29.0	△ 4.4
域	筑	1. 後 地 域	9,383	8,775	△ 608	18.3	△ 6.5	2,987	2,216	△ 771	19.8	△ 25.8	47,310	43,667	△ 3,643	20.2	△ 7.7
	筑	i. 豊 地 域	6,141	6,147	6	12.9	0.1	3,190	1,629	△ 1,561	14.6	△ 48.9	33,089	32,361	△ 728	15.0	△ 2.2
別	北	九州地域	12,065	11,312	△ 753	23.7	△ 6.2	6,818	5,084	△ 1,734	45.5	△ 25.4	81,877	77,513	△ 4,364	35.9	△ 5.3
	総	数	48,890	47,824	△ 1,066	100.0	△ 2.2	16,156	11,173	△ 4,983	100.0	△ 30.8	227,758	216,161	△ 11,597	100.0	△ 5.1

第51図 地域別・雇用形態別従業者数の構成比

□個人事業主及び家族 □正社員・正職員等 □パート・アルバイト等 □出向・派遣受入者



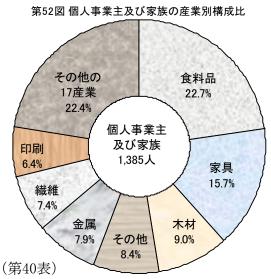
#### 【個人事業主及び家族の産業別】

#### 食料品、家具で約4割を占める

個人事業主及び無給家族従業者数の多い 産業をみると、食料品で構成比22.7%(315人)、 家具が15.7%(217人)、となっており、 この2産業で38.4%(532人)と県全体の 約4割を占めている。(第52図)

前年と比較すると、増加した産業は パルプ・紙が2人増(前年比5.6%増)、 業務用機械が2人増(同100.0%増)、などであり 減少した産業は家具が84人減(同27.9%減)、 金属が44人減(同28.6%減)、など全24産業のうち、

5産業が増加、15産業が減少、2産業は増減がなかった。(第40表)



#### 【正社員・正職員等の産業別】

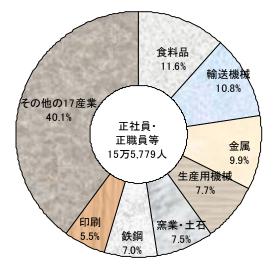
#### 上位3産業は、食料品、金属、輸送機械、

正社員・正職員等の従業者数の多い産業をみると、 食料品が構成比11.6%(1万8,082人)、輸送機械が 同10.8%(1万6,891人)、金属が同9.9%(1万5,345人)、 生産用機械が同7.7%(1万2,023人)、となっており、 この4産業で同40.0%(6万2,341人)と全体の4割を 占めている。(第53図)

前年と比較すると、増加した産業は、輸送機械が 273人増(前年比1.6%増)、化学が129人増(同2.0%増)、 鉄鋼が85人増(同0.8%増)、業務用機械が81人増 (同11.1%増)などであり、減少した産業は、 金属が1,691人減(同9.9%減)、生産用機械が 1,060人減(同8.1%減)、印刷が660人減(同7.2%減)、

など全24産業のうち、7産業で増加し、17産業で減少となっている。 (第40表)

第53図 正社員・正職員等の産業別構成比

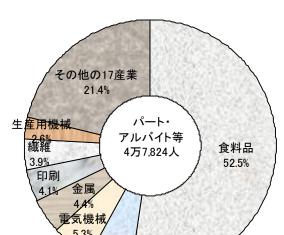


#### 【パート・アルバイト等の産業別】

#### 上位3産業は、食料品、電気機械、プラスチック

パート・アルバイト等の多い産業をみると、 食料品が構成比52.5%(2万5,128人)、 プラスチックが同5.5%(2,652人)、 電気機械が同5.3%(2,554人)、 金属が同4.4%(2,127人)となっている。 この4産業で同67.9%(3万2,461人)と 全体の約7割を占めている。(第54図) 前年と比較すると、増加した産業は、 食料品が396人増(前年比1.6%増)、 プラスチックが53人増(同2.0%増)、などであり、 減少した産業は、電気機械が424人減(同14.2%減)、 金属が338人減(同13.7%減)、 生産用機械が337人減(同21.1%減)、 輸送機械が193人減(同14.1%減)、など全24産業のうち、

8産業で増加し、16産業で減少となっている。(第40表)



ラスチ

5.5%

第54図 パート・アルバイト等の雇用形態別構成比

#### 【出向・派遣受入者の産業別】

#### 上位3産業は、輸送機械、食料品、生産用機械

出向・派遣受入者従業者数の多い産業をみると、輸送機械が構成比21.3%(2,378人)、食料品が同13.5%(1,507人)、電気機械が同7.6%(851人)、プラスチックが同6.7%(752人)となっている。 この4産業で同49.1%(5,488人)と県全体の約5割を占めている。(第55図)

前年と比較すると、増加した産業は、 なめし革が36人増(前年比240.0%増)、その他が4人増

(同8.3%増)、石油・石炭が1人増(同6.3%増)であり、 減少した産業は、輸送機械が1,400人減(同37.1%減)、

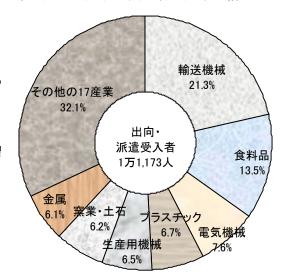
减少した産業は、輸送機械が1,400人減(同37.1%減)。 電子・デバイスが560人減(同49.4%減)、

生産用機械が535人減(同42.3%減)、

窯業・土石が474人減(同40.8%減)、

食料品が458人減(同23.3%減)、など全24産業のうち、 3産業で増加し、21産業で減少となっている。(第40表)

#### 第55図 出向・派遣受入者の産業別構成比



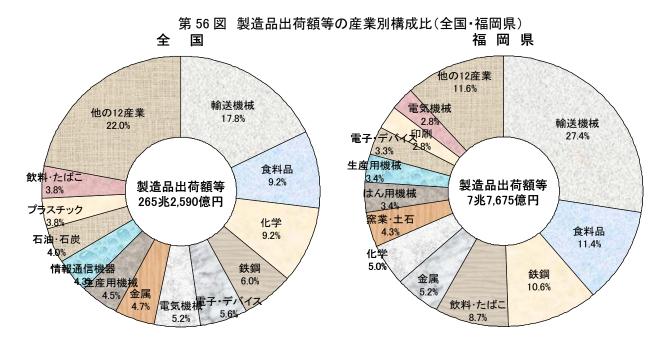
#### 11 全国における福岡県製造業の位置

#### 11 全国における福岡県製造業の位置

#### 【産業別製造品出荷額等(従業者4人以上の事業所)】

全国の製造品出荷額等を産業別にみると、輸送機械が構成比17.8%(47兆1,866億円)と最も大きく、 以下、食料品が9.2%(24兆4,481億円)、化学が9.2%(24兆2,757億円)となっている。

また、福岡県を産業別にみると、輸送機械が27.4%(2兆1,300億円)と最も大きく、以下、食料品が11.4%(8,837億円)、鉄鋼が10.6%(8,269億円)となっている。(第56図、第44表)



【産業別特化係数】 (福岡県の産業が、全国平均(=1.0)と比較して、どの程度の偏りを持っているかを示すもの)

#### 〇上位3産業は、飲料・たばこ、ゴム、家具

福岡県の製造品出荷額等について、 産業中分類別に特化係数をみると、 飲料・たばこが2.3、ゴムが2.1、 家具が1.8などとなっている。

一方、特化係数が低いものは、 情報通信機器が0.0、業務用機械が0.0 となっている。 (第57図、第44表)

福岡県の各産業の製造出荷額等の全産業出荷額等に占める構成比

※ 特化係数=

全国の上記同一各産業出荷額等の全産業出荷額等に占める構成比

食料品 飲料・たばこ その他 2.5 輸送機械 情報通信機器 木材 家具 雷気機器 パルプ・紙 電子・デバイス 印刷 業務用機械 生産用機械 化学 はん用機械 石油·石炭 金属 プラスチック 非鉄金属 ゴム ■ 特化係数 鉄鎦 なめし革 窯業·土石

第57図 産業中分類別製造品出荷額等の特化係数

第44表 全国及び福岡県の製造品出荷額等の産業構成

(単位:百万円)

	ī						日刀円)
		全 [	玉	福	岡	県	
	産業中分類	製造品出荷額等	構成比 (%)	製造品出荷額等	構成比 (%)	全国シェ ア (%)	特化係数
	09 食 料 品 [生]	24,448,076	9.2	883,658	11.4	3.6	1.2
	10 飲 料 ・たばこ [生]	9,993,345	3.8	674,333	8.7	6.7	2.3
	11 繊 維 [生]	3,868,190	1.5	58,020	0.7	1.5	0.5
産	12 木 材 [基]	2,098,250	0.8	53,789	0.7	2.6	0.9
	13 家 具 [生]	1,640,460	0.6	88,815	1.1	5.4	1.8
	14 パルプ・ 紙 [基]	7,068,053	2.7	88,965	1.1	1.3	0.4
業	15 印 刷 [生]	6,172,133	2.3	218,705	2.8	3.5	1.2
	(16)化 学 [基]	24,275,692	9.2	386,185	5.0	1.6	0.5
	(17)石油・石炭[基]	10,486,895	4.0	77,356	1.0	0.7	0.3
	18 プラス チック [基]	10,056,974	3.8	196,252	2.5	2.0	0.7
中	19 ゴ ム [基]	2,648,899	1.0	162,681	2.1	6.1	2. 1
	20 な め し 革 [生]	392,084	0.1	2,499	0.0	0.6	0.2
	21 窯 業・ 土 石 [基]	6,766,718	2.6	335,674	4.3	5.0	1. 7
分	(22)鉄 鋼 [基]	15,988,358	6.0	826,855	10.6	5.2	1.8
	(23)非 鉄 金 属 [基]	6,939,963	2.6	85,788	1.1	1.2	0.4
	(24)金 属 [基]	12,426,689	4.7	404,907	5.2	3.3	1. 1
	(25)はん用機械[加]	9,849,346	3.7	267,558	3.4	2.7	0.9
類	(26)生 産 用 機 械 [加]	12,014,543	4.5	262,894	3.4	2.2	0.7
	(27)業務用機械[加]	7,068,141	2.7	14,814	0.2	0.2	0. 1
	(28)電子・デバイス [加]	14,888,735	5.6	259,478	3.3	1.7	0.6
別	(29)電 気 機 械 [加]	13,713,120	5.2	216,863	2.8	1.6	0.5
	(30) 情報通信機器 [加]	11,457,476	4.3	13,562	0.2	0.1	0.0
	(31)輸 送 機 械 [加]	47,186,623	17.8	2,129,992	27.4	4.5	1.5
	32 そ の 他 [生]	3,810,271	1.4	57,887	0.7	1.5	0.5
	重化学工業	186,295,581	70.2	4,946,253	63.7	2.7	0.9
Ī	軽 工 業	78,963,453	29.8	2,821,278	36.3	3.6	1.2
3	基礎素材型	98,756,491	37.2	2,618,451	33.7	2.7	0.9
類	加工組立型	116,177,984	43.8	3,165,162	40.7	2.7	0.9
型	生活関連型	50,324,559	19.0	1,983,917	25.5	3.9	1.3
ž	総数	265,259,031	100.0	7,767,530	100.0	2.9	

<sup>\*</sup>重化学工業は分類番号に()を付し軽工業と区分している。

<sup>\*[</sup>基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は[利用上の注意]参照。

<sup>\*</sup>平成21年の全国の数値は、経済産業省「平成21年工業統計調査 産業編 概要版」による。

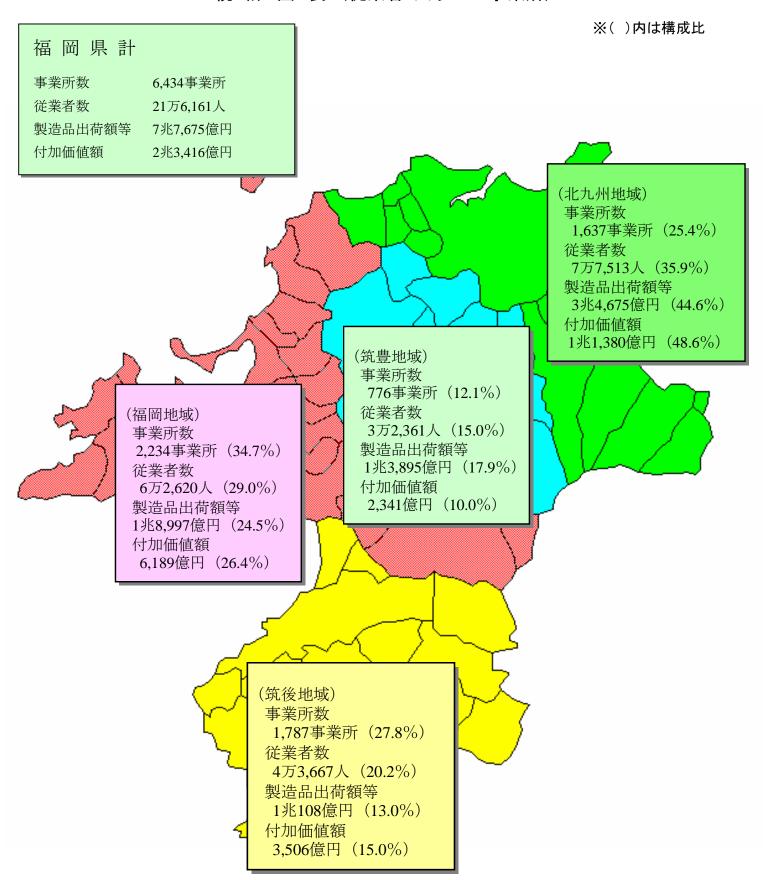
第45表 都道府県別事業所数、従業者数、製造品出荷額等、付加価値額

ľ				manual vites																The Arrest Princetons Adv Carlo		The second second	A to Asset P. Landon	
			華	事業所数					従業者数	X				鬣	製造品出荷額等	节額等			Ţ.	付加価値額 (従業者29人以下は粗付加価値額 	§者29人	以下は粗作	が価値額)	
世 ・ ・	平成20年	平成21年	■ 句 #	構成比(%)	対前年増減数	斯年比 (%)	平成20年	平成21年	価 構成	構成比(%) 対	対前年増減数	前年比(%)	平成20年	平成21年	画 句 華	構成比(%)	対前年 増減数	斯年比 (%)	平成20年	平成21年	<b>一</b>	構成比(%)	対前年増減数	前年比(%)
- 担東	6,618	6,136	11	2.6%	▶ 482	▲ 7.3%	185,625	177,113	18	2.3%	▲ 8,512	▲ 4.6%	5,917,424	5,202,551	18	2.0%	▲ 714,873	▲ 12.1%	1,715,927	1,517,427	_	1.9%	<b>▲</b> 198, 500	<b>▲</b> 11.6%
採り	1,829	1,646	40	0.7%	<b>▶</b> 183	▲ 10.0%	63,036	58,274	39	%8.0	▲ 4,762	₹ 7.6%	1,649,446	1,457,403	41	0.5%	▲ 192,043	▶ 11.6%	629,735	575,989		0.7%	▶ 53, 746	▶ 8.5%
<b>計</b>	3,696	2,467	33	1.0%	► 229 ► 273	× 0.0%	98,655	89,729	3 23	2.7.8	▲ 8,926 ▼ 7.544	% 0.0% <b>▼ ▼</b>	3 538 700	2,010,170	33	0.8%	▲ 518,234 ▶ 594 565	\$ 20.5% 16.8%	1 108 163	959,879	04 2	8.8	▲ 116, 100 ▲ 157, 848	▲ 17.2% ▶ 14.2%
. H	2,369	2,164	34	%6.0	<b>▶</b> 205	8.7%	74,699	67.781	35	%6.0	▲ 6.918	%6.9 1 <b>₹</b>	1,555,844	1,184,799	43	0.4%	▲ 371,045	₹23.8%	508,267	405,070		0.5%	▲ 103, 197	▲ 20.3%
(半)	3,219	2,970	26	1.3%	▲ 249	▲ 7.7%	114,100	104,805	25	1.4%	4 9,295	▶ 8.1%	3,116,989	2,391,489	30	0.9%	▲ 725,500	▲ 23.3%	970,269	682,814		0.9%	▲ 287, 455	▲ 29.6%
重	4,896	4,408	19	1.9%	▶ 488	▲ 10.0%	184,788	167,581	19	2.2%	17,207	▶ 9.3%	5,984,495	4,724,529	20	1.8%	▲ 1,259,966	<b>▲</b> 21.1%	1,945,504	1,495,877	22	1.9%	<b>▲</b> 449, 627	▲ 23.1%
対	6,765	6,180	10	2.6%	▶ 585	▶ 8.6%	286,969	265,857	∞	3.4%	21,112	▲ 7.4%	12,310,244	9,779,425	∞	3.7%	▲ 2,530,819	<b>▲</b> 20.6%	3,611,894	2,732,714	∞	3.4%	▲ 879, 180	▲ 24.3%
*	5,470	4,930	18	2.1%	▶ 540	№ 6.6%	212,563	198,992	12	2.6%	▲ 13,571	▲ 6.4%	9,279,202	7,679,672	13	2.9%	▲ 1,599,530	▲ 17.2%	2,681,022	2,275,769	12	2.8%	▲ 405, 253	▲ 15.1%
属	6,489	5,770	15	2.4%	▲ 719	<b>▲</b> 11.1%	213,199	191,841	14	2.5%	▲ 21,358	▶ 10.0%	8,318,403	6,706,669	14	2.5%	▲ 1,611,734	<b>▲</b> 19.4%	2,658,397	2,207,958	13	2.7%	<b>▲</b> 450, 439	▲ 16.9%
H	15,515	13,607	4	5.8%	▲ 1,908	<b>▲</b> 12.3%	432,274	392,013	4	_		▶ 9.3%	14,657,670	11,774,761	7	4.4%	▲ 2,882,909	▲ 19.7%	4,816,801	4,155,976	2	5.2%	<b>▲</b> 660,825	▲ 13.7%
業	6,620	5,996	13	2.5%	▲ 624	▶ 9.4%	228,369	215,348	10	_	13,021	▶ 5.7%	15,463,735	12,345,845	9	4.7%	▲ 3,117,890	<b>▲</b> 20.2%	3,426,080	2,627,945	6	3.3%	<b>▲</b> 798, 135	▲ 23.3%
梹	19,287	16,469	က	7.0%	<b>▲</b> 2,818	<b>▲</b> 14.6%	362,825	324,995	2	4.2%	•	▶ 10.4%	10,203,865	8,023,647	10	3.0%	▲ 2,180,218	<b>▲</b> 21.4%	3,794,529	3,061,130	7	3.8%	<b>▲</b> 733, 399	▲ 19.3%
神奈川	11,031	9,642	7	4.1%	▲ 1,389	<b>▲</b> 12.6%	425,078	389,280	22	2.0%		▶ 8.4%	19,497,483	14,868,385	က	5.6%	<b>▲</b> 4,629,098	▲ 23.7%	6,242,296	4,476,465	4	5.6%	1, 765, 831	▲ 28.3%
飄	6,707	6,111	12	2.6%	▶ 596	№8.9%	199,952	186,620	17	2.4%	▲ 13,332	▶ 6.7%	5,195,390	4,144,795	23	1.6%	▲ 1,050,595	<b>▲</b> 20.2%	1,910,623	1,523,875	20	1.9%	<b>▲</b> 386, 748	▲ 20.2%
∃	3,341	3,040	24	1.3%	▶ 301	₩ 9.0%	125,985	116,230	24	1.5%	▶ 9,755	▲ 7.7%	3,940,610	2,868,220	27	1.1%	▲ 1,072,390	▲ 27.2%	1,322,110	907,579	25	1.1%	▲ 414, 531	<b>▲</b> 31.4%
Ξ	3,796	3,324	22	1.4%	<b>▲</b> 472	<b>▲</b> 12.4%	103,060	94,812	27	1.2%	▲ 8,248	№ 8.0%	2,812,634	2,049,140	32	0.8%	▲ 763,494	<b>▲</b> 27.1%	970,963	692,778	30	0.9%	<b>▲</b> 278, 185	▲ 28.7%
#	2,891	2,585	27	1.1%	▶ 306	▶ 10.6%	75,468	70,075	33	. 0.9%	▶ 5,393	<b>▲</b> 7.1%	2,095,120	1,673,401	38	0.6%	<b>▲</b> 421,719	<b>▲</b> 20.1%	733,444	580,075		0.7%	▲ 153, 369	<b>▲</b> 20.9%
梨	2,510	2,158	35	%6.0	▶ 352	▶ 14.0%	80,745	73,156	31	%6.0		▶ 9.4%	2,657,593	1,900,013	35	0.7%	<b>▲</b> 757,580	▶ 28.5%	989,476	625,118	34	0.8%	<b>▲</b> 364, 358	<b>▲</b> 36.8%
無	6,533	5,790	14	2.5%	▶ 743	▶ 11.4%	215,073	192,602	13	2.5%	•	▶ 10.4%	6,624,022	4,983,927	19	1.9%	▲ 1,640,095	▶ 24.8%	2,181,651	1,836,822	16	2.3%	▲ 344,829	▶ 15.8%
m+ 1	7,699	6,832	00	2.9%	▶ 867	<b>▲</b> 11.3%	210,576	191,635	15	2.5%		%0.6 ◀	5,959,020	4,569,082	22	1.7%	<b>▲</b> 1,389,938	<b>▶</b> 23.3%	2,131,369	1,633,063	19	2.0%	<b>▲</b> 498, 306	<b>▶</b> 23.4%
至 [	12,535	11,266	വ	88.6	<b>▶</b> 1,269	▶ 10.1%	446,577	411,551	n ,	5.3%	35,026	₹% • •	19,177,718	15,050,953	7 -		▲ 4,126,765	► 21.5%	6,347,957	4,973,224	· co	% i.e.	1, 374, 733	► 21.7%
¥ #	1,837	19,695	77 6	8.4%	2,142	€ 0.0% • 0.0%	857,315	100 014	1 5	10.4%	000,001	Q 0.0%	46,421,228	34,431,322	<b>-</b>	13.0%	11,989,906	₹ 50.0% • • •	12,121,763	8,793,408	7 ;	85.01 85.00	4 3,328,355	27.5%
田智	3.321	4,188	25		▲ 497 ▲ 345	▲ 10.6% ► 10.4%	161.602	148.292	91 02	'	13,327	% % % % <b>4 ♦</b>	7.464.733	9,374,584	91	. c. c.	▲ 2,370,474 ▲ 1.348.765	▲ 20.2% ► 18.1%	2,700,673	2,316,871	11	8 8	▲ 389, 804 ▲ 327, 589	▲ 14.4% ▶ 12.9%
( 編	5,932	5,330	17	2.3%	▶ 602	▲ 10.1%	158,225	146,346	22	_	11,879	▲ 7.5%	5,654,463	4,675,054	21	1.8%	▶ 979,409	▲ 17.3%	2,210,419	1,735,785	17	2.2%	▲ 474, 634	▲ 21.5%
図	24,200	21,362	-	9.1%	▲ 2,838	▲ 11.7%	526,790	485,022	2	6.3%	41,768	₹ 7.9%	18,158,008	14,806,158	4	5.6%	▲ 3,351,850	▲ 18.5%	6,292,805	5,269,689	2	6.6%	1, 023, 116	▲ 16.3%
<b>#</b>	11,147	10,138	9	4.3%	▶ 1,009	▶ 9.1%	385,847	362,847	9	`	23,000	№ 6.0%	16,512,792	13,423,028	C	5.1%	▲ 3,089,764	▲ 18.7%	5,313,275	4,065,873	9	5.1%	1, 247, 402	▲ 23.5%
良	2,658	2,387	31	1.0%	▲ 271	▲ 10.2%	69,846	62,849	37		766,8 ▼	▶ 5.7%	2,431,541	1,984,809	34	0.7%	<b>▲</b> 446,732	<b>▲</b> 18.4%	763,589	569,323	33	0.7%	<b>▲</b> 194, 266	<b>▲</b> 25.4%
和歌日	2,229	2,016	38	%6.0	<b>▲</b> 213	₩ 9.6%	52,560	49,154	42	. %9.0	▶ 3,406	▶ 6.5%	3,265,564	2,414,808	59	0.9%	▲ 850,756	<b>▲</b> 26.1%	944,574	661,613	33	0.8%	<b>▲</b> 282, 961	▲ 30.0%
臣 9	1,087	977	47	0.4%	<b>■</b> 110	▲ 10.1%	37,895	34,557	45	0.4%	3,338	% % % %	1,074,477	853,198	45	0.3%	▲ 221,279	<b>▶</b> 20.6%	321,315	237,906	45	0.3%	<b>A</b> 83, 409	▲ 26.0%
臣 -	1,547	1,416	44	0.6%	► 131	× 5%	44,190	42,312	4 5	0.5%	▲ 1,878	▲ 4.2%	1,077,051	873,181	44	0.3%	▲ 203,870	▶ 18.9%	320,365	276,557	~ .	0.3%	<b>▲</b> 43,808	▶ 13.7%
∃ 1	4,173	828.0	21	1.6%	▶ 335	%0.0% <b>▼</b> •	154,950	146,350	21	1.9%	` 8,600 • 1,000 i	v.6%	8,716,251	6,611,585	15	2.5%	▲ 2,104,666	► 24.1%	2,125,851	1,706,007	8 ;	2.1%	▲ 419,844	▲ 19.7%
E C	0,131	0,000	35	7.7°C	187		100 035	000,002	11	•	¥70,01 ▼	2 30 S	7 118 308	5 419 904	11	0.00	▲ 2,513,130	A 23.130	1 806 079	1 436 641		2 %	▲ 755, 160 ▲ 460 331	D 20.02 ▼
I all	1,653	1 490	43	89.0	► 163 ► 163	% o o	51 275	48 147	64		3 128	2 × 2 × 2 × 2 × 2 × 2 × 2 × 2 × 2 × 2 ×	1 760 258	1.570.055	30	399	▲ 1,100,101 ▲ 190,203	10.8%	789 360	704 427	3 8	1.0% 0 0%	▲ ±00, 001 ▶ 84 933	10.8%
3 =	2,491	2,133	33	1.0%	▶ 177	<b>→</b> 7.1%	69.641	67.140	2 %	8 6	2.501	36.8	2.847.389	2 493 885	8 6	8 6	▲ 353 504	► 12.4%	753.496	746.419	3 %	6 6	77.077	%6 O
黎	2,818	2,550	28	1.1%	▶ 268	85.6	84,448	79,289	8 8	1.0%	▶ 5,159	▶ 6.1%	4.321.377	3,581,581	24	1.4%	▲ 739,796	▶ 17.1%	853,807	849,608	28	1.1%	4, 199	▶ 0.5%
私	1,260	1,138	46	0.5%	▲ 122	▶ 9.7%	26,566	24,663	47	0.3%	▶ 1,903	▲ 7.2%	586,960	490,881	47	0.2%	▶ 96,079	▲ 16.4%	208,229	171,041	46	0.2%	▲ 37, 188	▲ 17.9%
洭	6,970	6,434	6	2.7%	▶ 536	▲ 7.7%	227,758	216,161	6		11,597	▶ 5.1%	8,596,534	7,767,530	12	2.9%	▲ 829,004	₩9.6₩	2,280,903	2,341,621	10	2.9%	60, 718	2.7%
题	1,689	1,532	42	%9.0	<b>▲</b> 157	▶ 9.3%	63,292	58,777	38	0.8%	▲ 4,515	<b>▲</b> 7.1%	1,915,551	1,553,500	40	0.6%	<b>▲</b> 362,051	<b>▲</b> 18.9%	650,915	455,898	41	0.6%	▲ 195, 017	▲ 30.0%
ケ	2,274	2,091	37	%6.0	▶ 183	▶ 8.0%	61,052	58,077	40	. 0.8%	▲ 2,975	▲ 4.9%	1,823,417	1,675,555	37	0.6%	<b>▲</b> 147,862	▶ 8.1%	616,988	591,243	35	0.7%	<b>▲</b> 25, 745	▲ 4.2%
₩	2,569	2,365	32	1.0%	▶ 204	₹ 7.9%	99,497	91,939	78	1.2%	▲ 7,558	▶ 7.6%	2,835,231	2,321,415	31	0.9%	<b>▲</b> 513,816	<b>▲</b> 18.1%	944,588	752,667	27	0.9%	▲ 191, 921	▲ 20.3%
љ.	1,876	1,741	39	0.7%	▶ 135	▲ 7.2%	72,958	67,900	34	. 0.9%	₹ 5,058	₩6.9%	4,410,568	3,084,425	25	1.2%	<b>▲</b> 1,326,143	<b>▲</b> 30.1%	1,097,557	677,867	32	0.8%	<b>▲</b> 419, 690	▲ 38.2%
雪。	1,775	1,612	41	0.7%	▶ 163	▶ 9.2%	60,907	56,758	41	0.7%	▲ 4,149	₩ 6.8%	1,409,805	1,229,519	42	0.5%	<b>▲</b> 180,286	<b>▲</b> 12.8%	457,959	385,837	43	0.5%	<b>▲</b> 72, 122	▲ 15.7%
祖!	2,709	2,479	29	1.1%	▶ 230	8.5%	76,991	71,283	32	%6.0	5,708	▲ 7.4%	2,050,353	1,715,169	36	0.6%	▲ 335,184	▲ 16.3%	709,456	572,376	æ !	0.7%		▲ 19.3%
曜	1,411	1,302	45	%9.0	▶ 109	▶ 7.7%	25,193	24,812	46			_	604,349	548,107	46		▲ 56,242	₹ 6.3%	122,494	156,745	47		34, 251	
nhe	120 020	925 917	-	100 0%	▲ 27.244	▲ 10.4%	8.364.607	7,735,789	_	100 0%	\$ 628 818	7 500	335 578 895	965 959 031	_	100 000	▲ 70 319 794	A 91 08;	101 204 661	20 210 265		40000	000 100	000

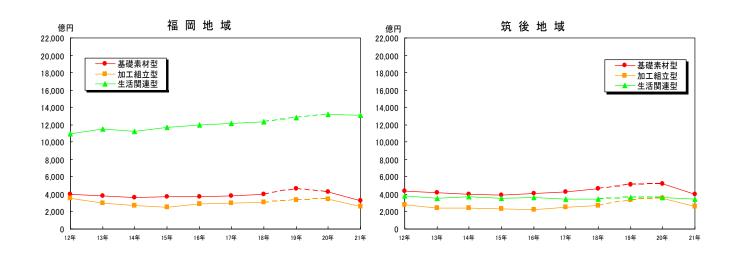
\*平成21年の全国の数値は、経済産業省経済産業政策局調査統計部「平成21年 工業統計表 産業編 (概要版) 」による。

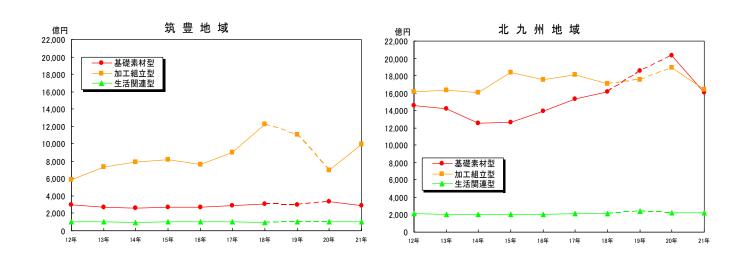
#### 参考資料1

#### 統 計 図 表 (従業者4人以上の事業所)



## 4地域別の産業3類型製造品出荷額の推移(平成12年~平成20年)





\* 平成13年以前については平成14年3月改訂の産業分類で組み替えたものであり、平成19年~20年については、調査項目の追加、平成19年の産業分類の改定によるものである。したがって、平成18年以前の数値と平成19年以降の数値とは接続しない。

### 参考資料3 産業別1事業所当たり従業者、製造品出荷額等及び付加価値額 産業別従業者1人当たり製造品出荷額等、付加価値額 (従業者4人以上の事業所)

(単位:人、万円)

		1 古	* = V	h	`	<u>単位:人、万円)</u>
	産業中分類	1事従業者数	<u>業</u> 所 当 製造品出荷額等	たり 付加価値額	従業者1     製造品出荷額等	人 当 た り 付加価値額
	09 食 料 品 [生]	40.3	77,586	28,685	1,948	720
	10 飲料・たばこ [生]	21.4	163,570	81,545	7,549	3,764
	11 繊 維 [生]	18.3	17,176	8,335	926	449
産	12 木 材 [基]	11.7	18,435	6,179	1,498	502
	13家 具 [生]	13.2	19,103	8,477	1,403	622
	14パルプ・ 紙 [基]	27.6	59,315	23,186	2,119	828
業	15 印 刷 [生]	24.0	45,794	18,539	1,912	774
	(16)化 学 [基]	59.9	300,272	97,309	5,008	1,623
	(17)石油・石炭 [基]	23.3	199,844	30,335	8,548	1,298
	18プラスチック [基]	36.6	71,061	24,847	1,969	689
中	19ゴ ム [基]	91.8	308,721	121,117	3,349	1,314
	20なめし革[生]	16.1	16,355	6,200	1,065	404
	21 窯業· 土石 [基]	35.7	89,084	25,579	2,481	712
分	(22)鉄 鋼 [基]	63.6	449,894	122,361	7,048	1,917
	(23)非 鉄 金 属 [基]	40.2	138,167	42,457	3,460	1,063
	(24)金 属 [基]	22.4	48,782	18,686	2,168	830
	(25)はん用機械 [加]	32.6	110,982	48,039	3,357	1,453
類	(26)生産用機械 [加]	30.1	55,417	21,433	1,794	694
	(27)業務用機械 [加]	27.7	35,611	13,826	1,274	495
	(28)電子・デバイス [加]	122.8	401,825	91,788	3,109	710
別	(29)電 気 機 械 [加]	52.2	94,884	21,122	1,794	399
	(30)情報通信 機 器 [加]	40.9	73,768	32,582	1,981	875
	(31)輸 送 機 械 [加]	121.1	1,265,577	321,918	10,709	2,724
	32そ の 他 [生]	12.1	19,407	9,408	1,529	741
	重化学工業	42.8	201,414	57,819	4,680	1,343
	軽 工 業	28.0	60,358	23,254	2,157	831
3	基礎素材型	32.5	110,185	34,692	3,383	1,065
類	加工組立型	52.2	258,604	71,686	4,916	1,363
型	生活関連型	26.6	55,256	22,703	2,081	855
従	4 ~ 9 人	6.0	7,324	3,364	1,100	520
業	10 ~ 19 人	13.7	23,512	10,133	1,668	735
者	20 ~ 29 人	24.4	48,943	19,482	1,963	798
規	30 ~ 49 人	39.3	91,334	29,817	2,261	753
模	50 ~ 99 人	69.4	164,238	52,327	2,299	753
別	100 ~ 299 人	159.9	639,891	181,338	3,266	1,155
	300 人 以上	669.5	4,098,242	1,119,642	6,130	1,674
地	福岡地域	28.0	85,037 56,562	27,705	2,421	986
域	筑 後 地 域 筑 豊 地 域	24.4	56,562	19,622	2,238	796
別		41.7	179,061	30,165	4,309	732
	北九州地域	47.4	211,822	69,515	4,420	1,458
	総数	33.6	113,983	36,394	3,382	1,080

<sup>\*</sup>重化学工業は分類番号に()を付し軽工業と区分している。

<sup>\*[</sup>基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は[利用のために]参照。

参考資料4 年次別産業別付加価値率、原材料率、現金給与率(従業者30人以上の事業所)

(単位:%)

	産業中分類				直率	原	材料	率		見金給与率	
			平成20年	平成21年	増 減	平成20年	平成21年	増 減	平成20年	平成21年	増 減
	09食 料 品	[生]	40.3		$\triangle 3.4$		59.9	$\triangle$ 3.4	12.9	12.2	$\triangle 0.7$
	10 飲 料 ・ たばこ	[生]	51.2	53.6	2.4	46.2	42.0	$\triangle 4.2$	4.4	4.2	$\triangle 0.2$
産	11 繊 維	[生]	37.7	41.8	4.1	64.0	56.4	$\triangle$ 7.6	20.2	20.4	0.3
生	12 木 材	[生]	35.8	30.6	$\triangle$ 5.2	65.4	67.2	1.8	17.3	17.4	0.1
	13 家 具	[基]	40.5	46.3	5.8	61.8	52.3	$\triangle$ 9.5	14.8	14.8	$\triangle 0.0$
	14パルプ・ 紙	[生]	38.7	38.4	$\triangle$ 0.3	61.3	57.3	$\triangle$ 4.1	16.0	14.6	$\triangle 1.4$
業	15 印 刷	[基]	38.3	37.1	$\triangle 1.2$	59.7	58.9	$\triangle$ 0.8	17.0	16.5	$\triangle 0.5$
	(16) 化 学	[生]	39.4	31.6	$\triangle$ 7.8	60.1	54.6	$\triangle$ 5.5	8.7	11.0	2.4
	(17)石油・ 石炭	[基]	$\triangle$ 9.8	9.5	19.3	107.7	77.6	$\triangle$ 30.1	3.5	5.4	1.9
	18プラスチック	[基]	34.4	33.3	$\triangle$ 1.1	66.3	60.7	$\triangle$ 5.6	17.5	16.8	$\triangle$ 0.8
中	19ゴ ム	[基]	36.0	38.9	3.0	69.8	55.6	$\triangle$ 14.2	12.5	13.1	0.7
	20なめし革	[基]	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	21 窯 業 · 土 石	[生]	33.0	21.5	$\triangle$ 11.5	62.9	68.9	6.0	22.4	23.8	1.3
分	(22)鉄 鋼	[基]	29.6	26.9	$\triangle 2.7$	67.0	68.2	1.2	6.4	8.0	1.6
	(23)非 鉄 金 属	[基]	28.0	31.3	3.3	70.1	59.3	△ 10.8	7.9	11.6	3.8
	(24)金 属	[基]	29.4	33.7	4.3	70.5	61.0	$\triangle$ 9.5	18.1	16.0	$\triangle 2.0$
No.	(25)はん用機械	[基]	45.5	42.5	$\triangle 3.0$	65.0	56.8	$\triangle$ 8.2	14.4	12.6	△ 1.8
類	(26)生産用機械	[加]	36.9	33.4	$\triangle$ 3.5	64.1	59.0	$\triangle$ 5.1	18.1	23.9	5.8
	(27)業務用機械	[加]	33.8	32.5	$\triangle 1.2$	64.1	63.3	$\triangle$ 0.8	27.5	30.2	2.8
	(28)電子・デバイス	[加]	24.9	21.4	$\triangle 3.5$	67.4	69.7	2.3	13.7	17.0	3.3
別	(29)電 気 機 械	[加]	21.8	19.6	$\triangle$ 2.2	78.1	73.7	$\triangle$ 4.4	16.1	20.5	4.4
/3 3	(30)情報通信 機 器	[加]	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	(31)輸 送 機 械	[加]	4.7	25.3	20.6	92.3	71.7	$\triangle$ 20.6	9.1	6.5	$\triangle 2.6$
	32 そ の 他	[生]	49.1	44.5	$\triangle$ 4.6	56.7	51.7	$\triangle$ 5.0	16.1	14.8	△ 1.3
従	$30 \sim 49$ 人		38.5	33.3	$\triangle$ 5.2	65.2	61.8	$\triangle 3.5$	15.6	15.1	$\triangle 0.5$
業	50 ~ 99 人		33.1	32.8	$\triangle 0.3$	68.1	63.3	$\triangle$ 4.8	14.7	15.3	0.6
者	100 ~ 299 人		36.4	35.4	$\triangle 1.0$	62.9	59.2	$\triangle 3.7$	10.2	11.5	1.3
数	300 人 以上		18.2	27.3	9.1	79.2	67.8	△ 11.5	11.0	9.8	△ 1.2
地	福岡地域		41.0	40.2	$\triangle 0.7$	61.5	56.6	$\triangle 4.9$	11.9	12.1	0.2
域	筑 後 地 域	35.0	33.0	$\triangle 1.9$	67.1	59.3	$\triangle$ 7.8	13.4	14.0	0.6	
, ,	筑 豊 地 域		$\triangle$ 24.1	14.6	38.6	120.2	81.4	$\triangle$ 38.8	12.7	8.1	$\triangle 4.6$
別	北九州地域		32.1	32.1	$\triangle$ 0.0	65.4	62.6	$\triangle 2.8$	10.6	11.5	0.9
	総数		26.1	30.3	4.2	72.7	64.8	$\triangle$ 8.0	11.5	11.2	$\triangle$ 0.3

\*重化学工業は分類番号に()を付し、軽工業と区分している。また、[基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は、<利用上の注意>参照。

付加価値率 % = [ 付加価値額  $\div$  { 生産額 - ( 内国消費税 + 推計消費税 )}]  $\times$  100

原材料率 %  $\,=\,$  [ 原材料使用額等  $\div\,$  { 生産額  $\,-\,$  ( 内国消費税  $\,+\,$  推計消費税 )}]  $\,\times\,$  100

現金給与率 % = [ 現金給与総額 ÷ { 生産額 - ( 内国消費税 + 推計消費税 )}] × 100

\*「推計消費税額」とは「製造品出荷額に占める直接輸出額の割合」を用いて推計した消費税額である。

参考資料5 福岡県内品目別事業所数及び製造品出荷額上位30品目(全ての事業所)

順位	品目番号	製造品名	産 出 事業所数	製造品出荷額 (億円)
		総数(総額)	11,010	755, 355, 864
1	311112	普通乗用車(気筒容量2000mlを超えるもの)(シャシーを含む)	2	X
2	105111	たばこ	1	X
3	311329	その他の自動車部品(二輪自動車部品を含む)	32	3, 548
4	221144	特殊用途鋼	3	1, 496
5	151111	オフセット印刷物 (紙に対するもの)	319	1, 264
6	311317	シャシー部品、車体部品	35	999
7	221128	普通鋼冷延電気鋼帯	1	X
8	102211	ビール	3	905
9	92919	他に分類されない水産食料品	124	728
10	191111	トラック・バス用タイヤ	2	X
11	229111	鉄鋼切断品(溶断を含む)	53	629
12	224919	その他の表面処理鋼材	3	590
13	221143	構造用鋼	3	555
14	281413	モス型集積回路(論理素子)	4	552
15	311311	自動車用ガソリン機関(ガソリンエンジン)	2	X
16	244111	鉄骨	82	513
17	173111	コークス	3	493
18	253411	工業窯炉	2	X
19	211919	他に分類されないガラス、同製品	7	470
20	97112	菓子パン (イーストドーナッツを含む)	37	467
21	311111	軽・小型乗用車(気筒容量2000ml以下)(シャシーを含む)	1	X
22	311314	自動車用内燃機関の部分品・取付具・附属品	13	461
23	99939	その他の製造食料品	137	460
24	221115	外輪・軌条、同附属品	1	X
25	183211	自動車用プラスチック製品	37	443
26	102212	発泡酒	2	X
27	151311	紙以外のものに対する印刷物	39	433
28	212211	生コンクリート	101	403
29	91111	部分肉、冷凍肉(ブロイラーを除く)	30	385
30	224911	ブリキ	1	X

<sup>\*</sup>品目別産出事業所総数は、品目ごとの産出事業所数を合計した延べ事業所数である。また、製造品出荷額には、加工賃収入額、製造過程から出たくず・廃物及びその他収入額は含まれていない。

#### 参考資料6 産業中分類別事業所数及び製造品出荷額等 上位市町村(従業者4人以上の事業所)

産業中分類		事業所数		製造品出荷額等					
医 来 甲 万 類	1位	2位	3位	1位	2位	3位	4位	5位	
9 食 料 品	福岡市	北九州市	久留米市	福岡市	古賀市	北九州市	新宮町	朝倉市	
10 飲料・たばこ	八女市	久留米市	北九州市	筑紫野市	朝倉市	福岡市	北九州市	久留米市	
11 繊 維	福岡市	北九州市	久留米市	久留米市	福岡市	筑前町	飯塚市	北九州市	
12 木 材	大川市	うきは市	久留米市	飯塚市	大川市	北九州市	うきは市	久留米市	
13 家 具	大川市	福岡市	北九州市	大川市	行橋市	北九州市	大木町	久留米市	
14 パルプ・紙	北九州市	福岡市	久留米市	北九州市	古賀市	豊前市	飯塚市	須恵町	
15 印 刷	福岡市	北九州市	久留米市	福岡市	北九州市	古賀市	筑後市	粕屋町	
16 化 学	北九州市	大牟田市	福岡市	北九州市	大牟田市	吉富町	飯塚市	久留米市	
17 石油・石炭	北九州市	大牟田市	新宮町	北九州市	大牟田市	宇美町	大野城市	福岡市	
18 プラスチック	北九州市	福岡市	飯塚市	北九州市	豊前市	小郡市	宮若市	飯塚市	
19 ゴ ム	久留米市	北九州市	朝倉市	朝倉市	久留米市	嘉麻市	うきは市	北九州市	
20 な め し 革	福岡市	久留米市	大刀洗町	大刀洗町	福岡市	水巻町	久留米市	嘉麻市	
21 窯 業 · 土 石	北九州市	福岡市	久留米市	北九州市	苅田町	大牟田市	福岡市	田川市	
22 鉄 鋼	北九州市	直方市	福岡市	北九州市	苅田町	鞍手町	直方市	久山町	
23 非 鉄 金 属	北九州市	久留米市	福岡市	北九州市	大牟田市	苅田町	宇美町	久山町	
24 金 属	北九州市	福岡市	久留米市	北九州市	鞍手町	直方市	大牟田市	久留米市	
25 はん用機械	北九州市	福岡市	直方市	北九州市	大牟田市	古賀市	直方市	福岡市	
26 生産用機械	北九州市	久留米市	直方市	北九州市	筑後市	久留米市	広川町	福岡市	
27 業務用機械	北九州市	福岡市	大野城市	北九州市	福岡市	大野城市	粕屋町	嘉麻市	
28 電子・デバイス	北九州市	福岡市	筑後市	福岡市	北九州市	柳川市	宮若市	直方市	
29 電 気 機 械	北九州市	福岡市	行橋市	行橋市	北九州市	福岡市	古賀市	直方市	
30 情報通信機器	北九州市	福岡市	大牟田市	大牟田市	古賀市	苅田町	北九州市	福智町	
31 輸 送 機 械	北九州市	福岡市	宮若市	苅田町	宮若市	北九州市	みやこ町	久留米市	
32 そ の 他	福岡市	北九州市	八女市	大木町	田川市	上毛町	福岡市	八女市	

<sup>\*</sup>事業所数については上位3市町村、製造品出荷額等(製造品出荷額、加工賃収入額その他収入額の合計額で消費税を含む)については上位5市町村を表記した。なお、事業所数が同数の場合は、従業者数の多い市町村を上位とした。

# 調査の概要

#### 1 調査の目的

我が国工業の実態を把握し、工業に関する施策の基礎的資料を得ることを目的とする。

#### 2 調査の根拠

統計法(平成19年法律第53号)及びこれに基づく工業統計調査規則(昭和26年通商産業省令第81号)によって実施される基幹統計調査である。

調査は明治42年に開始され、大正9年からは毎年継続して行われている。

#### 3 調査の期日

平成21年工業統計調査は、平成21年12月31日現在で実施し、平成21年1月1日から平成21年12月31日までの1年間の実績について調査した。

#### 4 調査の範囲

日本標準産業分類(平成21年3月23日総務省告示第175号)に掲げる大分類F-製造業に属する4人以上の事業所(国に属する事業所を除く)。

#### 5 調査票の種類

イ 甲調査票 従業者30人以上の事業所

ロ 乙調査票 従業者29人以下の事業所

#### 6 調査の方法

製造業の事業所(工場、製造所、作業所等)ごとに、従業者数によりそれぞれ所定の調査 票を用い、事業所の管理責任者が申告したものである。

調査票の配布収集は県知事が任命した調査員が行い、調査員は市町村長の指揮監督のもとに調査に従事した。

#### 7 調查事項

事業所の名称及び所在地、従業者数、現金給与総額、原材料使用額等、製造品在庫額等、製造品出荷額等、有形固定資産、工業用地及び工業用水など。

#### 8 集計及び公表

経済産業大臣は、調査票を審査・集計し、集計完了の後に公表する。

県知事または市町村長は、工業調査票を集計及び公表のため使用できる。

# 〈利用上の注意〉

1 この結果表は、**平成21年12月31日**現在で実施した工業統計調査甲・乙調査による事業所の調査結果について、集計を行ったものである。

なお、結果表は本県において独自に集計したものであり、経済産業省から公表される数字と相違することがある。

- 2 統計数字の単位未満は四捨五入しているため、総数と内訳が一致しない場合がある。
- 3 平成14年調査から、産業中分類「食料品」に含まれていた「もやし製造業」については、農業に分類され、「印刷」に含まれていた「新聞業」と「出版業」はサービス業に分類されたため、本調査の対象ではなくなった。したがって、事業所数、従業者数、製造品出荷額等及び付加価値額は13年以前の数値とは接続しない。

平成19年調査から、製造業の実態を的確に捉えるため、製造以外の活動を把握する目的で事業所全体の調査とした。このため、製造品出荷額等に「その他収入額」、原材料使用額等に「製造等に関連する外注費」、「転売した商品の仕入額」を調査項目として追加した。したがって、「製造品出荷額等」及び「付加価値額」は18年以前の数値と19年以降の数値とは接続しない。

平成20年調査は、日本標準産業分類の改定が行われたため、産業分類別及び産業3類型別の数値は19年以前の数値と20年以降の数値とは接続しない。

5 この統計表の産業分類は、日本標準産業分類・商品分類を基に、工業統計調査用に一部組み替えた ものである。表中産業名を例示のとおり略しており、また、重化学工業は分類番号に( )を付し軽 工業と区分している。

#### 《例示》

9	食料品	食料品製造業	21	窯業・土石	窯業·土石製品製造業
10	飲料・たばこ	飲料・たばこ・飼料製造業	(22)	鉄鋼	鉄鋼業
11	繊維	繊維工業	(23)	非鉄金属	非鉄金属製造業
12	木材	木材・木製品製造業	(24)	金属	金属製品製造業
13	家具	家具・装備品製造業	(25)	はん用機械	はん用機械器具製造業
14	パルプ・紙	パルプ・紙・紙加工品製造業	(26)	生産用機械	生産用機械器具製造業
15	印刷	印刷・同関連業	(27)	業務用機械	業務用機械器具製造業
(16)	化学	化学工業	(28)	電子・デバイス	電子部品・デバイス電子回路製造業
(17)	石油・石炭	石油製品・石炭製品製造業	(29)	電気機械	電気機械器具製造
18	プラスチック	プラスチック製品製造業	(30)	情報通信機器	情報通信機械器具製造業
19	ゴム	ゴム製品製造業	(31)	輸送機械	輸送用機械器具製造業
20	なめし革	なめし革・同製品・毛皮製造業	32	その他	その他の製造業

6 統計表中の産業3類型別(基礎素材型、加工組立型、生活関連型)の区分は次のとおりである。また、末尾に[基]、[加]、[生]をつけて区分した。

基礎素	材型産業	É	加工組立型産業			生活関連型産業			
木 材	パル	プ・紙	はん用機械	生産用機械	食	料	ㅁㅁ	飲料・た	こばこ
化 学	石油	・石炭	業務用機械	電子・デバイス	繊		維	家	具
プラスチック	ゴ	ム	電気機械	情報通信機器	印		刷	なめ	し革
窯業・土石	鉄	鋼	輸送機械		そ	$\mathcal{O}$	他		
非鉄金属	金	属							

- 7 この統計表の従業者規模区分は、調査期日(平成21年12月31日)現在の従業者数による。
- 8 統計表中の4地域に含まれる市郡は次のとおりである。

福岡地域	福岡市	筑紫野市	春日市	大野城市	宗像市	太宰府市	前原市	
福岡地域	古賀市	福津市	朝倉市	筑紫郡	糟屋郡	糸島郡	朝倉郡	
筑後地域	大牟田市	久留米市	柳川市	八女市	筑後市	大川市	小郡市	
,	うきは市	みやま市	三井郡	三瀦郡	八女郡			
筑豊地域	直方市	飯塚市	田川市	宮若市 嘉	麻市 鞍手	二郡 嘉穂郡	田川郡	
北九州地域	北九州市	行橋市	豊前市	中間市	遠賀郡	京都郡	築上郡	

#### 9 集計項目の説明

> 1 4 1						
1	事	業	所	数	平成21年12月31日現在、	1 区画を占めて主として製造または加工を行っている事業所
					で、一般的に工場、製作所、	製造所あるいは加工所と呼ばれているものの数である。
2	従	業	者	数	従業者とは個人事業主及び	が無給家族従業者、常用労働者及び臨時雇用者の計をいうが、
					本統計表でいう従業者数は闘	a時雇用者を除いたものである。
					したがって従業者数は平原	成21年12月31日現在の個人事業主及び無給家族従業者と常
					用労働者の合計である。	
					雇用形態は下記のとおり区	区分される。
					1個人事業主及び	業務に従事している個人事業主及び家族で報酬を
					無給家族従業者	受けずに常時、就業している者。
					2 正社員・正職員等	一般に「正社員」、「正職員」と呼ばれる者。
						ただし、他企業へ出向している者を除く。
						常時勤務している有給の家族従業者及び重役、理事等で常
						時勤務している有給役員。
					3パート・アルバイト等	一般に「パート」、「アルバイト」、「嘱託」またはそれ
						に近い名称で呼ばれている者。
					4 出向・派遣受入者	他の企業(親会社等を含む。)から受け入れている出向者
						及び派遣企業からの派遣者(派遣会社からの派遣従業者を
						含む。)

		なお、2~4について下記に該当する者は常用労働者である。
		イ 1か月を超える期間を定めて雇われている臨時の者。
		ロ 前2か月のそれぞれの月において18日以上雇われた臨時、日雇いの者。
		5 臨時雇用者 常用労働者以外の雇用者で1か月以内の期間を定めて雇用
		される者や日々雇用されている者であるが、本統計では従業
		者数に含めない。
3	現金給与総額	平成21年1年間に常用労働者に対して決まって支給された給与(基本給、 諸手当等)
		及び特別に支払われた給与(期末賞与等)の額と、その他の給与額との合計である。
		その他の給与額とは、退職金又は解雇予告手当、出向・派遣受入者に係る支払額、臨
		時雇用者に対する給与、出向させている者に対する負担額などをいう。
4	原材料使用額等	平成21年1年間における原材料使用額、燃料使用額、電力使用額、委託生産費、製造
		等に関連する外注費及び転売した商品の仕入額であり、消費税額を含んだ額である。
		主要原材料、補助材料、購入部分品、容器、包装材料、工場維持用の材料及び消耗品
	原材料使用額	などの使用額をいい、原材料として使用した石炭、石油も含まれる。また、下請工場な
		   どに原材料を支給して製造加工を行わせた場合には、支給した原材料の額も含まれる。
		製造のための燃料のほか、製品の運搬などに使用する車両の燃料、購入ガス料金等も
	燃料使用額	含まれる。
	電力使用額	購入電力の使用料金であり、自家発電は含まない。
		原材料又は中間製品を他企業の事業所に支給して製造、加工を委託した場合、これに
	委託生産費	   支払った加工賃及び支払うべき加工賃をいう。
		生産設備の保守・点検・修理、機械・装置の操作、製品の検査・梱包、製品に組み込
	製造等に関連	   まれるソフトウェアの開発などの製造等に関連する外注費で、派遣、委託生産費などの
	する外注費	外注費を除く。
	転売した商品	
	の仕入額	平成21年中に実際に売り上げた転売品(在庫は含まない)に対応する仕入額である。
(5)	製造品出荷額等	平成21年1年間における製造品出荷額、加工賃収入額及びその他収入額の合計額であ
		   り、消費税及び内国消費税を含んだ額である。
		事業所の所有に属する原材料によって製造されたもの(原材料を他に支給して製造さ
	製造品出荷額	   せたものを含む)を、平成21年中に事業所から出荷した場合の工場出荷額である。
		他の企業の所有に属する主要原材料によって製造し、あるいは他企業の所有に属する
	加工賃収入額	製品又は半製品に加工、処理を加えた場合、これに対して受け取った又は受け取るべき
		加工賃である。
		修理料収入、冷蔵保管料、自家発電の剰余電力の販売収入額、転売収入等、製造品出
	その他収入額	荷額及び加工賃収入額以外の収入等である。
<u>(6)</u>	 在 庫 額	製造品、半製品及び仕掛品、原材料及び燃料の在庫額は、事業所の所有に属するもの
	14	表担品、子表品及び任街品、原材料及び原料の任庫領は、事業所の所有に属するもの
(7)	 有形固定資産	有形固定資産に関する数字は平成21年1年間における帳簿価額による数字であり、帳簿
	H 炒 凹 化 頁 性	有形固足資産に関する数子は平成21年1年间における帳簿価額による数子であり、帳簿   のないものは時価または売買価格による。
0	リニッ刧幼姫	
8	リース契約額	新規に契約したリースのうち、平成21年1月から12月までにリース物件が納入、設置
		されて検収が完了し、物件借受書を交付した物件に対するリース物件の契約額をいい、

		消費税額を含んだ額である。
9	リース支払額	平成21年1月から12月までにリース物件使用料として実際に支払った月々のリース料
		の年間合計金額をいい、消費税額を含んだ額である。したがって、平成21年以前にリー
		ス契約した物件に対して、当年支払われたリース料を含む。
10	消費税額	平成13年調査より消費税額を除く調査としたことから、消費税額は「製造品出荷額に
		占める直接輸出額の割合」を用いて計算し「推計消費税」として各算式に用いている。
(1)	内国消費税額	消費税を除く酒税、たばこ税、揮発油税及び地方道路税のことを指す。

# 10 製造業の各種計算式は次のとおりである。

生 産 額	製造品出荷額 + 加工賃収入額 + (製造品年末在庫額 - 製造品年初在庫額) + (半製品年末在庫額 - 半製品年初在庫額) ただし、従業者29人以下の事業所については製造品出荷額+加工賃収入額を計上し
	た。 出荷額等合計 + (製品及び半製品年末在庫額 – 製品及び半製品年初在庫額) – (内
付加価値額	国消費税額+推計消費税額) - 原材料使用額等- 減価償却額 ただし、従業者29人以下の事業所については粗付加価値額により集計した。
粗付加価値額	製造品出荷額等 一(内国消費税額+推計消費税額) — 原材料使用額等
付 加 価 値 率	〔付加価値額 ÷ {生産額 - (内国消費税額+推計消費税額)}〕× 100
原 材 料 率	[原材料使用額等 ÷ {生産額 一 (内国消費税額+推計消費税額)}] × 100
現 金 給 与 率	〔現金給与総額 ÷ {生産額 - (内国消費税額+推計消費税額)}〕× 100
有形固定資産投資総額	有形固定資産年間取得額 + 建設仮勘定の年間増減 ただし、従業者30人以上の事業所について計上した。
1事業所当たり製造品出荷額等	{製造品出荷額等 — (内国消費税額+推計消費税額) }:事業所数
1 事業所当たり 付 加 価 値 額	付加価値額÷事業所数
従業者1人当たり	{製造品出荷額等 — (内国消費税額+推計消費税額) } ÷
製造品出荷額等	(常用労働者年間月平均数+個人事業主及び家族従業者数)
従業者1人当たり 付 加 価 値 額	付加価値額÷(常用労働者年間月平均数+個人事業主及び家族従業者数)

# 11 統計表及び概要における記号は次のとおりである。

Γ — ]	該当数値なし。
	1または2の事業所に関する数値で、これをそのまま掲げると個々の申告者の秘密
ГХІ	が漏れるため秘匿した箇所であり、3以上の事業所に関する数値であっても、1又は
\ \ \ \ \ \	2の事業所の数値が前後の関係から判明する箇所も秘匿とした。
	なお、従業者については、平成17年8月以降の公表については秘匿を解除した。
[ ]	負数であることを示す。
[0], [0.0]	四捨五入のため単位表示未満のもの。